

関川村住民意向調査 報 告 書

平成 27 年 7 月

～関川村総務課～

1. 調査概要

(1) 調査の目的

本調査は、「第6次関川村総合計画並びに関川村総合戦略」策定にあたり、今後期待するまちづくりの方向、各分野における現状評価や施策要望など、住民意向の実体を把握するため、現状数値の把握を目的として実施した。

(2) 調査対象及び調査方法

項 目	内 容
調査対象	18歳以上で村内に居住する男女
抽 出 法	住民基本台帳より無作為抽出
調査方法	郵送による配付・回収
調査時期	平成27年5月～6月
調査地域	村内全域

(3) 配付数及び回収結果

配 付 数	1, 5 0 0
回 収 数	6 6 0
回 収 率	4 4 . 0 %

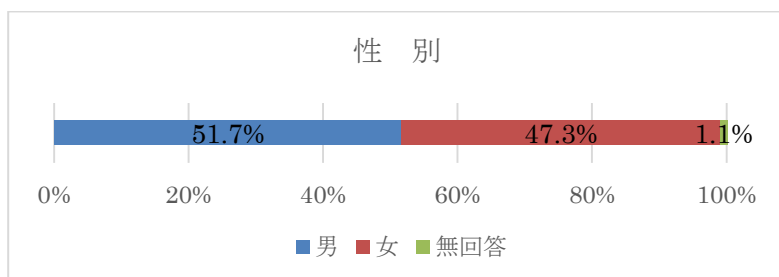
(4) 本調査報告書留意点

- ① 比率は百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100%を上下する場合もある。
- ② 基数となるべき実数は表で示し、各比率は回答数を100%として算出した。
- ③ 質問中複数回答可能な問については、各回答の合計比率は100%を超える場合がある。
- ④ 文中、グラフ中の選択肢の文言は一部簡略化している。
- ⑤ 問の中には「～に○をつけた方にうかがいます。」などいろいろな制限があり、また、属性別での職業別など回答者数が少なく、有意性の低いものも含まれる。
- ⑥ 記述の欄については、ほぼ原文のまま掲載するが、個人が特定できる記述、誹謗中傷の類の記述については、記載しない。

2. 回答者属性

(1) 性別

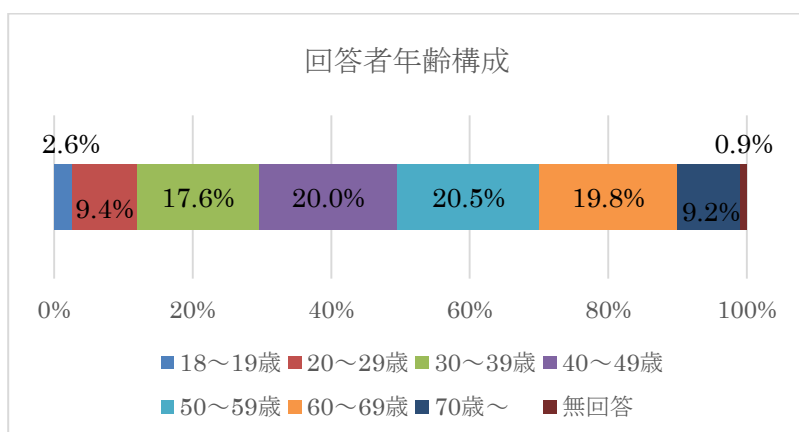
今回の調査回答者の性別は、「男性」51.7%、「女性」47.3%であった。



	回答数
男	341
女	312
無回答	7
計	660

(2) 年齢

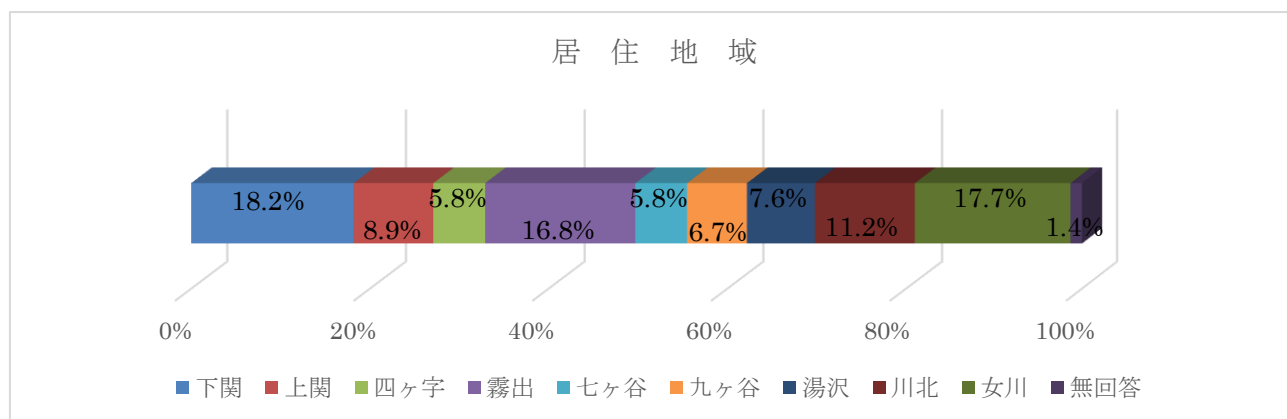
回答者の年齢構成は、「50～59歳」が20.5%と最も多く、次いで「40～49歳」が20.0%、「60～69歳」が19.8%、「30～39歳」が17.6%、「20～29歳」が9.4%、「70歳～」が9.2%となっている。「18～19歳」は2.6%であるが、年齢構成上やむを得ないものである。



	回答数	構成比
18～19歳	17	2.6%
20～29歳	62	9.4%
30～39歳	116	17.6%
40～49歳	132	20.0%
50～59歳	135	20.5%
60～69歳	131	19.8%
70歳～	61	9.2%
無回答	6	0.9%
計	660	100.0%

(3) 居住地域

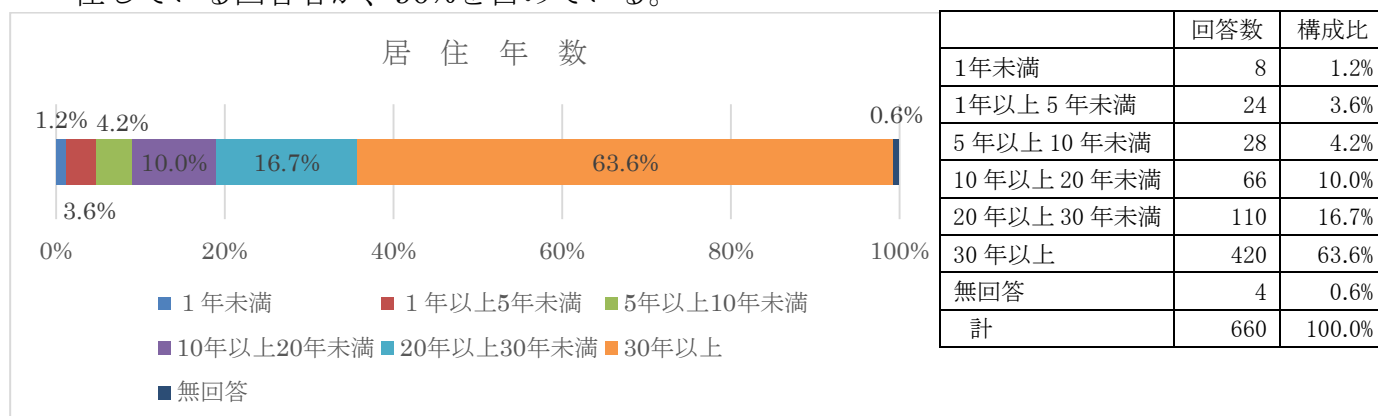
回答者の居住地域は、コミュニティ単位での回答を求めている。回答者の居住割合は、「下関」が18.2%と最も多く、次いで「女川」17.7%、「霧出」16.8%、「川北」11.2%、「上関」8.9%、「湯沢」7.6%、「九ヶ谷」7.6%、「四ヶ字」「七ヶ谷」がいずれも5.8%であった。



地区名	下関	上関	四ヶ字	霧出	七ヶ谷	九ヶ谷	湯沢	川北	女川	無回答	計
回答数	120	59	38	111	38	44	50	74	117	9	660
構成比	18.2%	8.9%	5.8%	16.8%	5.8%	6.7%	7.6%	11.2%	17.7%	1.4%	100%

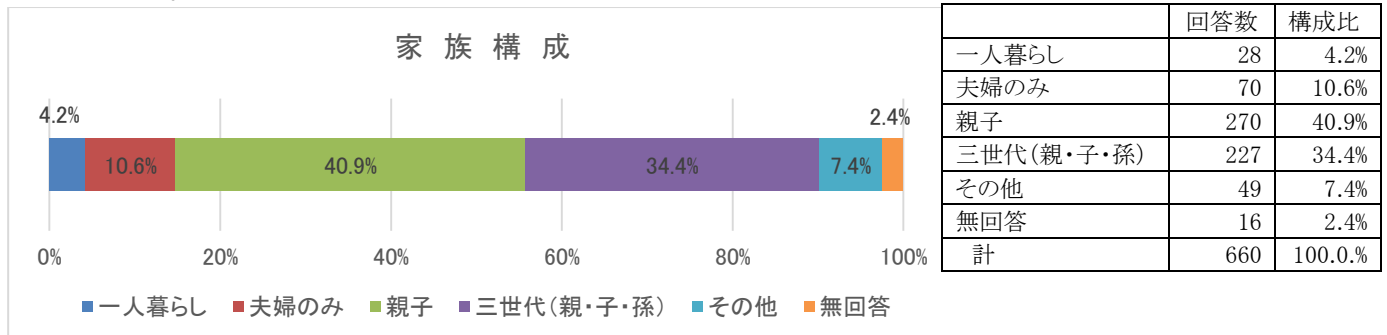
(4) 居住年数

回答者の居住年数は、「30年以上」が63.6%と最も多く、全体を見ても、10年以上居住している回答者が、90%を占めている。



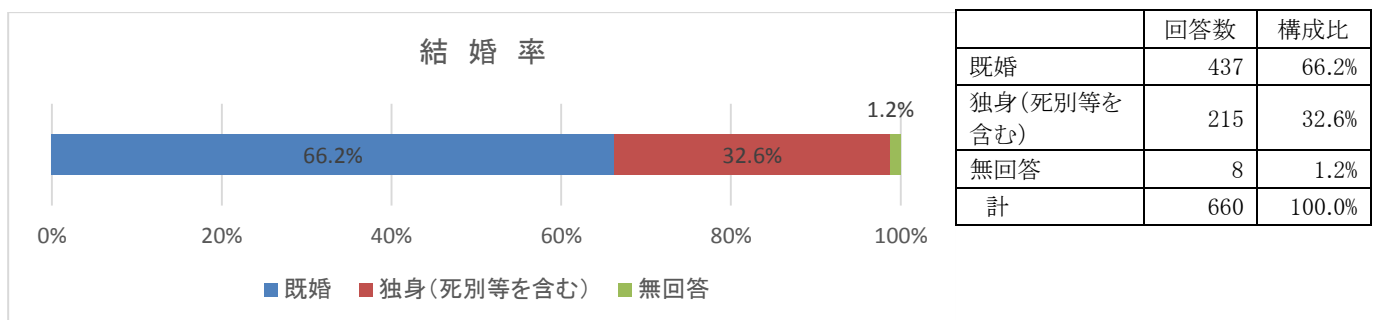
(5) 家族構成

回答者の家族構成は、「親子」で暮らす世帯が 40.9%、「三世代」で暮らす世帯が 34.4%、「夫婦」が 10.6%、「一人暮らし」が 4.2%で、その他記載では「四世代」での世帯も見られた。



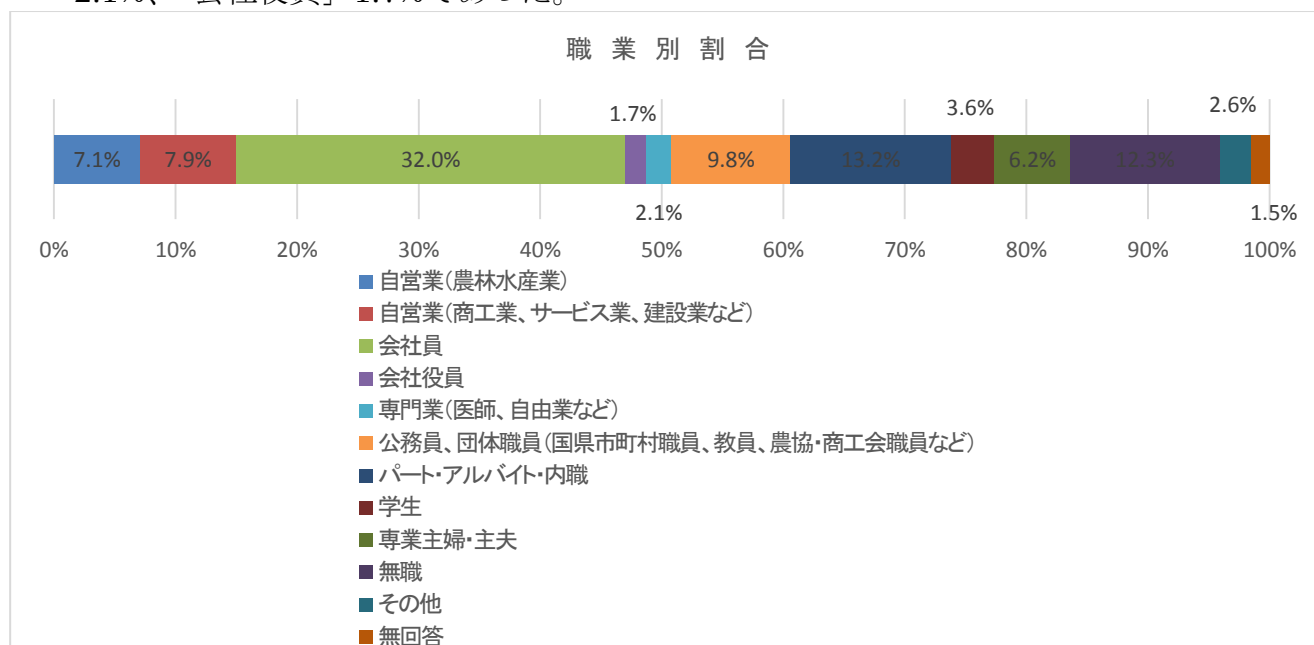
(6) 結婚率

回答者の結婚率は、66.2%であった。死別等も含むものの独身者が 32.6%であった。



(7) 職業別

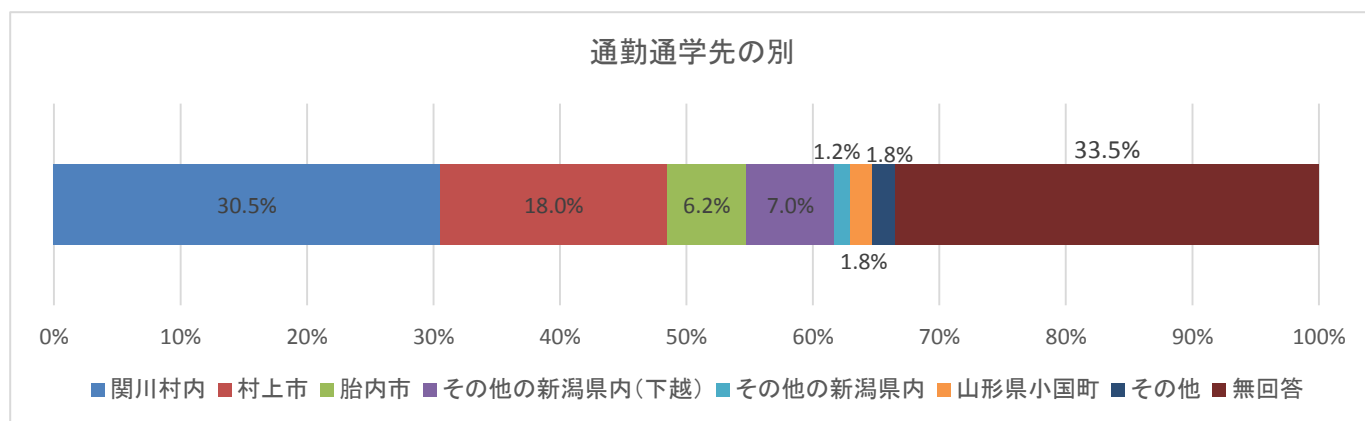
回答者の職業では、「会社員」が 32.0%と最も多く、次いで「パート・アルバイト・内職」13.2%、「無職」12.3%、「公務員・団体職員」9.8%、「自営業（商工業、サービス業、建設業など）」7.9%、「自営業（農林水産業）」7.1%、「専業主婦・主夫」6.2%、「専門業」2.1%、「会社役員」1.7%であった。



	回答数	構成比
自営業(農林水産業)	47	7.1%
自営業(商工業、サービス業、建設業など)	52	7.9%
会社員	211	32.0%
会社役員	11	1.70%
専門業(医師、自由業など)	14	2.10%
公務員、団体職員(国県市町村職員、教員、農協・商工会職員など)	65	9.80%
パート・アルバイト・内職	87	13.20%
学生	24	3.60%
専業主婦・主夫	41	6.20%
無職	81	12.30%
その他	17	2.60%
無回答	10	1.50%
計	660	100.0%

(8) 通勤通学先

回答者の通勤通学先は、「関川村内」が 30.5%と最も多い回答があったものの、「無回答」が 33.5%もあった。通勤先が村外の場合、「村上市」が 18.0%、「その他新潟県内（下越）」が 7.0%、「胎内市」が 6.2%、以下「山形県小国町」「その他新潟県内」であった。



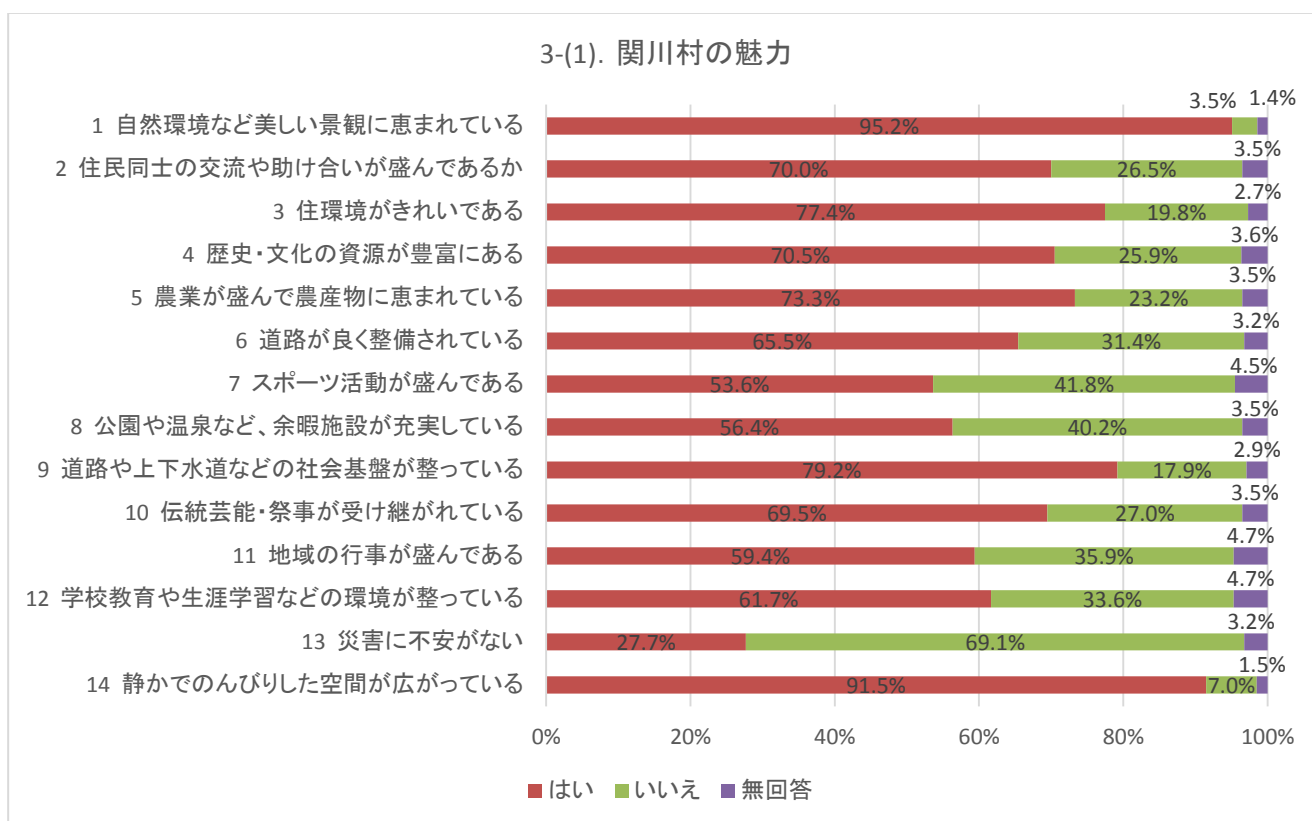
	回答数	構成比
関川村内	201	30.5%
村上市	119	18.0%
胎内市	41	6.2%
その他の新潟県内(下越)	46	7.0%
その他の新潟県内	8	1.2%
山形県小国町	12	1.8%
その他	12	1.8%
無回答	221	33.0%
計	660	100.0%

3. 関川村の魅力や住みやすさ

(1) 関川村の魅力

関川村の魅力について、「はい」の回答が最も多かったのは、「自然環境など美しい景観に恵まれている」の95.2%であった。以下、「静かでのんびりした空間が広がっている」が91.5%、「住環境がきれいである」が77.4%であった。

逆に、「はい」の回答が最も少なかったのは、「災害に不安がない」の27.7%であり、他の設問に比べひとときわ「はい」の回答が低い結果であった。



	はい	いいえ	無回答
1 自然環境など美しい景観に恵まれている	95.2%	3.5%	1.4%
2 住民同士の交流や助け合いが盛んであるか	70.0%	26.5%	3.5%
3 住環境がきれいである	77.4%	19.8%	2.7%
4 歴史・文化の資源が豊富にある	70.5%	25.9%	3.6%
5 農業が盛んで農産物に恵まれている	73.3%	23.2%	3.5%
6 道路が良く整備されている	65.5%	31.4%	3.2%
7 スポーツ活動が盛んである	53.6%	41.8%	4.5%
8 公園や温泉など、余暇施設が充実している	56.4%	40.2%	3.5%
9 道路や上下水道などの社会基盤が整っている	79.2%	17.9%	2.9%
10 伝統芸能・祭事が受け継がれている	69.5%	27.0%	3.5%
11 地域の行事が盛んである	59.4%	35.9%	4.7%
12 学校教育や生涯学習などの環境が整っている	61.7%	33.6%	4.7%
13 災害に不安がない	27.7%	69.1%	3.2%
14 静かでのんびりした空間が広がっている	91.5%	7.0%	1.5%

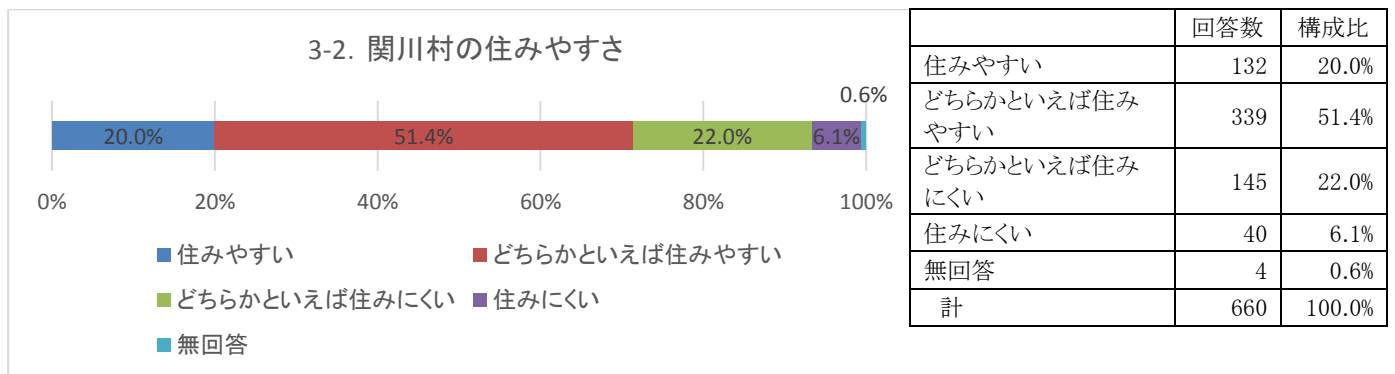
・その他記載

1. 害虫、鳥獣被害に無対策の状態である。
2. 交通の便が悪い。(類似回答、他1)
3. 空家が段々多くなってきた。
4. 地震の時、水害の時です。

5. 良い所が年々少なくなっている。
6. 素材(環境整備)が良くない。もったいない。綺麗でない。
7. 役場主催のイベントの多さ(楽しませてくれる)
8. 温かい人柄。
9. 介護費が高い。
10. 川がきれい。
11. 仕事場がない
12. Uターンが出来る環境が無い関川村ばかりを考えるのではなく、近隣市町村などのことを考えてはどうですか？
13. 子供が遊べる所が無さすぎる。公園が無い。
14. 人材が不足、若い人がいない。
15. 活力のある農業を実行している人が少ない。
16. 子供の医療費の助成、定期券の補助金
17. 車の通りが激しい。
18. 医療機関の出張所がある。
19. 簡単に言うと古いものしかない。
20. 高齢者の勉強の場が欲しい。
21. (若者の)活動や、地域活動への参加が少ない。
22. 雪が多い。
23. 人間性がのんびりしていて良い。
24. 原信のようなスーパーと、スポーツ公園に遊具が欲しい。
25. ⑬の設問は不適切。
26. 温泉を利用して観光施設は出来ないか。
27. 地球温暖化で、雨量をダムが保てるのか。
28. お店が少ない。バスやタクシーなどを増やして欲しい。

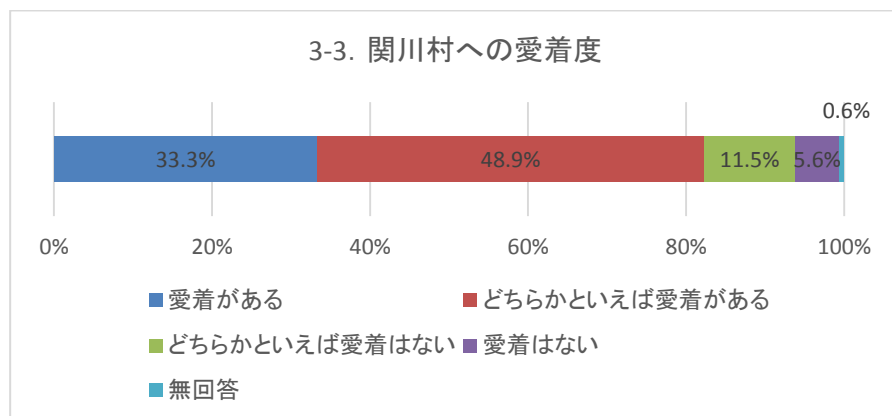
(2) 関川村の住みやすさ

関川村の住みやすさについて、肯定的な回答が 71.4% (うち「住みやすい」20.0%、「どちらかといえば住みやすい」51.4%) を占めた。一方で、「どちらかといえば住みにくい」は 22.0%、「住みにくい」は 6.1%であった。



(3) 関川村への愛着

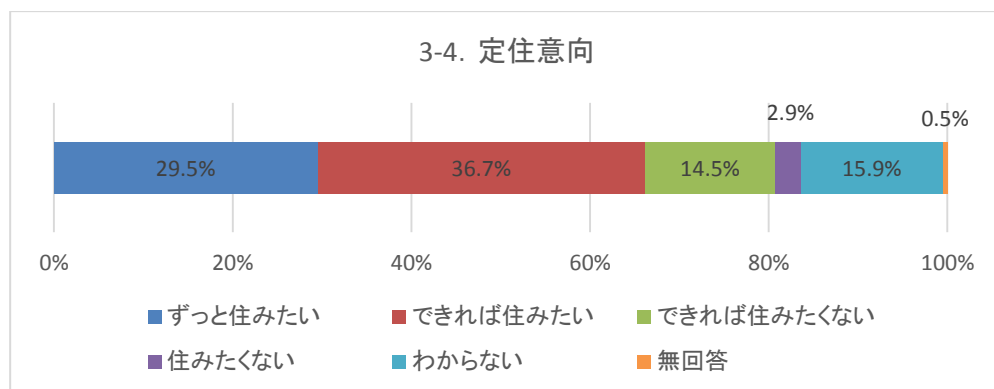
関川村への愛着について、肯定的な回答が 82.2%（うち「愛着がある」33.3%、「どちらかといえば愛着がある」48.9%）を占めた。一方で、「どちらかといえば愛着はない」は 11.5%、「愛着はない」5.6%であった。



	回答数	構成比
愛着がある	220	33.3%
どちらかといえば愛着がある	323	48.9%
どちらかといえば愛着はない	76	11.5%
愛着はない	37	5.6%
無回答	4	0.6%
計	660	100.0%

(4) 定住の意向

今後も関川村に住む意向について、肯定的な回答が 66.2%（うち「ずっと住みたい」29.5%、「できれば住みたい」36.7%）となった。「できれば住みたくない」は 14.5%、「住みたくない」は 2.9%となったが、「わからない」とした回答者が 15.9%であった。



	回答数	構成比
ずっと住みたい	195	29.5%
できれば住みたい	242	36.7%
できれば住みたくない	96	14.5%
住みたくない	19	2.9%
わからない	105	15.9%
無回答	3	0.5%
計	660	100.0%

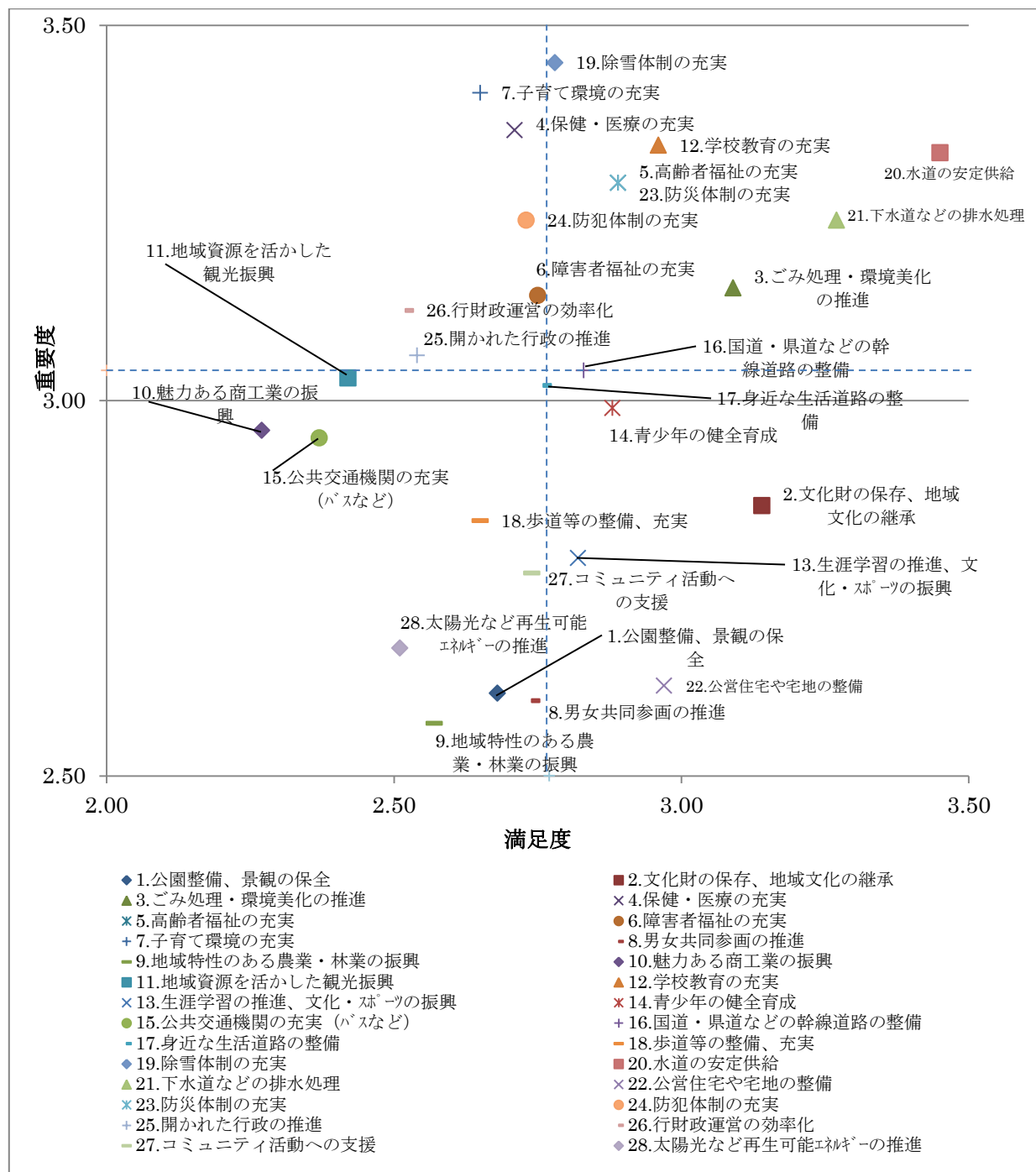
4. 施策満足度と今後の重要度

村が実施する施策に対する満足度及び、今後の各施策についての重要度を調査した。

満足度については、「満足している」、「やや満足している」、「やや不満である」、「不満である」の4段階、重要度については、「きわめて重要である」、「かなり重要である」、「まあ重要である」、「あまり重要ではない」の4段階でたずねた。

集計に当たっては、満足度、重要度が高い選択肢から各々4点、3点、2点、1点を割り振り、各施策について回答者の平均点を算出した。この結果について、重要度を横軸に、満足度を縦軸にとり、散布図形式で示した。なお、図中に示した点線は、満足度、重要度の全体の平均値を表している。

グラフは、横軸に満足度を示し、縦軸に重要度を示している



※調査全体・・・平均満足度 2.77、平均重要度 3.04

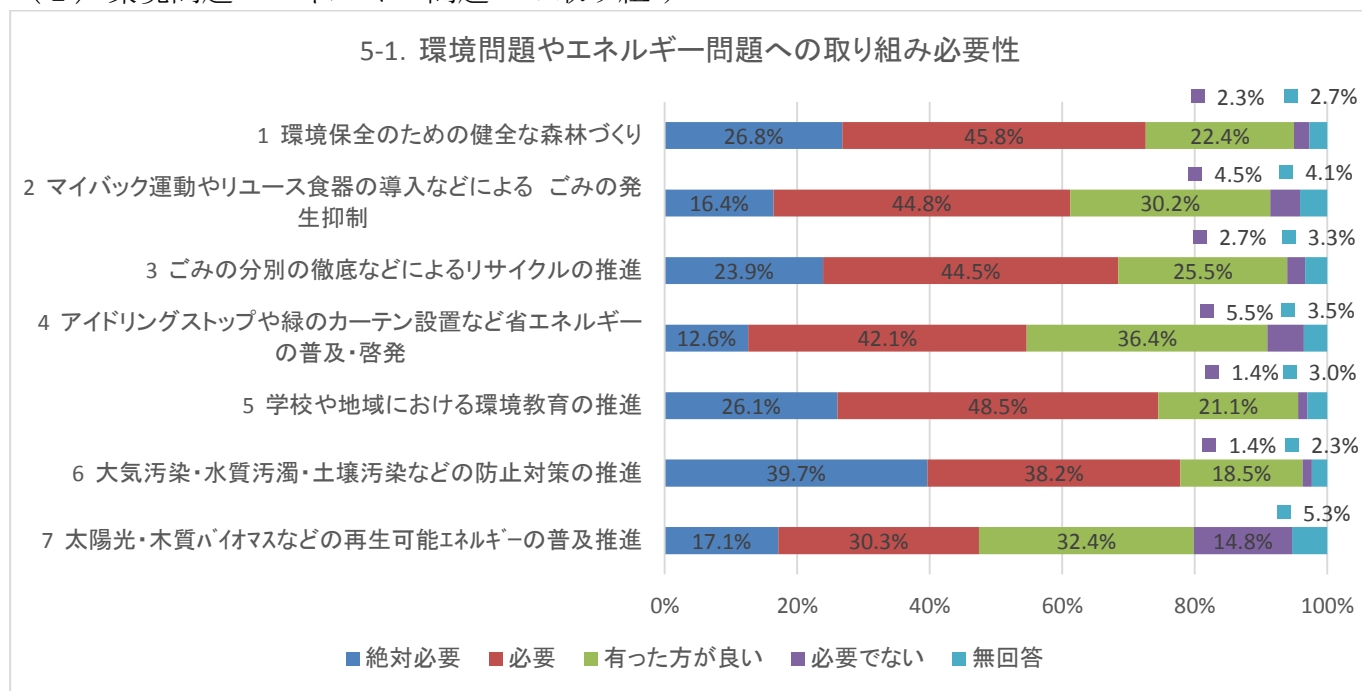
満足度と重要度比較表

	満足度	重要度
1.公園整備、景観の保全	2.68	2.61
2.文化財の保存、地域文化の継承	3.14	2.86
3.ごみ処理・環境美化の推進	3.09	3.15
4.保健・医療の充実	2.71	3.36
5.高齢者福祉の充実	2.89	3.29
6.障害者福祉の充実	2.75	3.14
7.子育て環境の充実	2.65	3.41
8.男女共同参画の推進	2.74	2.60
9.地域特性のある農業・林業の振興	2.57	2.93
10.魅力ある商工業の振興	2.27	2.96
11.地域資源を活かした観光振興	2.42	3.03
12.学校教育の充実	2.96	3.34
13.生涯学習の推進、文化・スポーツの振興	2.82	2.79
14.青少年の健全育成	2.88	2.99
15.公共交通機関の充実（バスなど）	2.37	2.95
16.国道・県道などの幹線道路の整備	2.83	3.04
17.身近な生活道路の整備	2.76	3.02
18.歩道等の整備、充実	2.65	2.84
19.除雪体制の充実	2.78	3.45
20.水道の安定供給	3.45	3.33
21.下水道などの排水処理	3.27	3.24
22.公営住宅や宅地の整備	2.97	2.62
23.防災体制の充実	2.89	3.29
24.防犯体制の充実	2.73	3.24
25.開かれた行政の推進	2.54	3.06
26.行財政運営の効率化	2.52	3.12
27.コミュニティ活動への支援	2.74	2.77
28.太陽光など再生可能エネルギーの推進	2.51	2.67

5. 分野ごとの施策の必要性

村の具体的な取り組みごとにその必要性を「絶対必要である」「必要である」「有った方が良い」「必要でない」の4段階で評価をしてもらった。

(1) 環境問題・エネルギー問題への取り組み



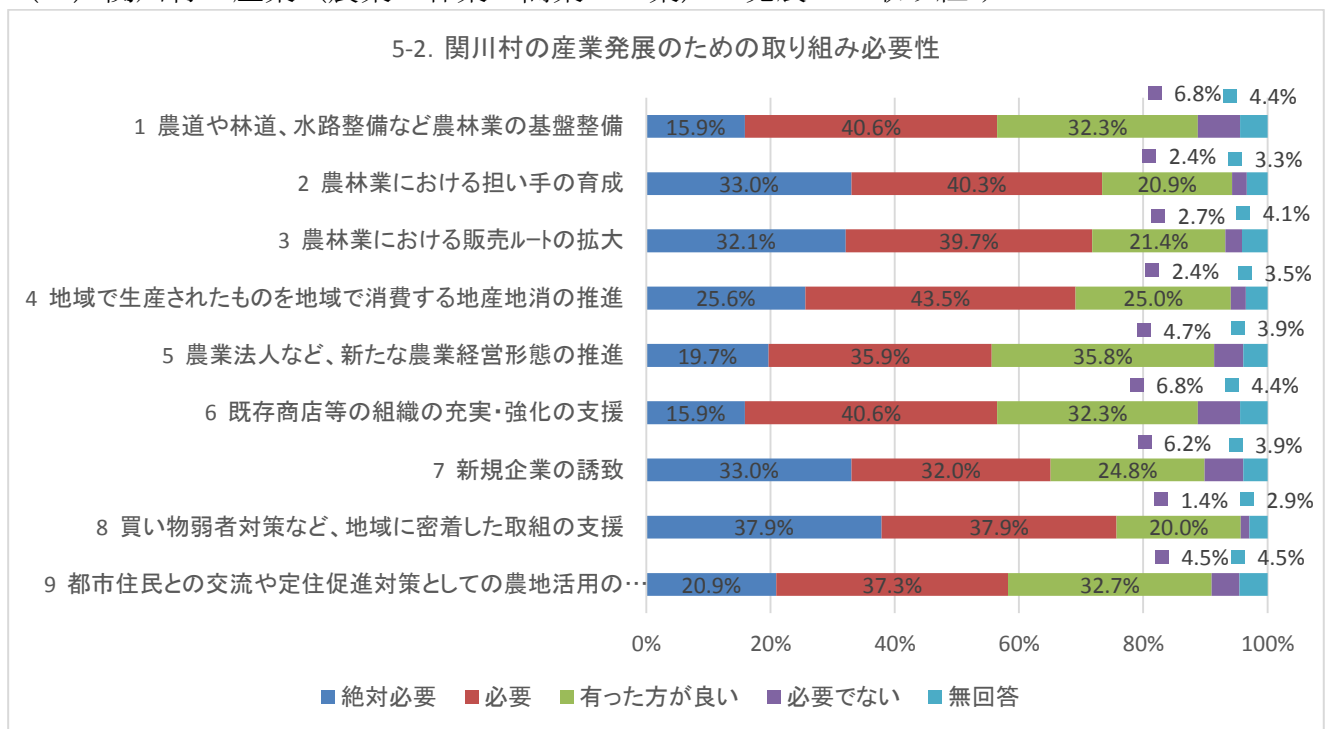
	絶対必要	必要である	有った方が良い	必要でない	無回答
1 環境保全のための健全な森林づくり	26.8%	45.8%	22.4%	2.3%	2.7%
2 マイバック運動やリユース食器の導入などによる ごみの発生抑制	16.4%	44.8%	30.2%	4.5%	4.1%
3 ごみの分別の徹底などによるリサイクルの推進	23.9%	44.5%	25.5%	2.7%	3.3%
4 アイドリングストップや緑のカーテン設置など省エネルギーの普及・啓発	12.6%	42.1%	36.4%	5.5%	3.5%
5 学校や地域における環境教育の推進	26.1%	48.5%	21.1%	1.4%	3.0%
6 大気汚染・水質汚濁・土壌汚染などの防止対策の推進	39.7%	38.2%	18.5%	1.4%	2.3%
7 太陽光・木質バイオマスなどの再生可能エネルギーの普及推進	17.1%	30.3%	32.4%	14.8%	5.3%

・その他記載

- 木質バイオマスについては、村民への十分な説明が必要。
- 木質バイオマスが村に必要な事業とは思えない。(類似回答、他 10)
- 災害時の非常電源的要素が重要ではないか？
- リーダー不足。
- 森林は針葉樹ではなく広葉樹が良い。
- 風車の一台もあれば、村内の街灯や施設に使えるのではと・・・(名物にもなるし)
- 足るを知る。
- 太陽光はあった方が良い。(類似回答、他 3)
- エネルギー施設にプラスして農業施設併用の促進も考えては雇用も出てくるのでは？
- 風力発電。
- 再生可能エネルギーの発電場村になったら良いと思います。
- 風力、水力発電を普及。
- エネルギー問題は、刻々と変化すると考えるべき。
- 木質バイオマスは必要ではない。森林づくりに逆行している。自然豊かな関川村に住んでいて自然を大事にしないような取組は賛成できない。(類似解答 他1)

15. 太陽光への(各家庭)導入推進は絶対必要。
16. 太陽光と、木質バイオマスを分けてアンケートを取るべき。
17. 温泉エネルギー活用の普及、促進。
18. 村でも太陽光パネル設置の助成金を出すべき。
19. 発電所が三か所もあるのに、ダムが出来たことで漁業のダメージは大である。これ以上エネルギーは必要ない。
20. 関川村の特徴を活かして、無理しない取組をしてほしい。
21. ゴミになるものの分別一覧詳細冊子。不燃ごみ用極小サイズの指定袋。
22. 木質バイオマスについて設備投資の問題、木そのものの永続的な問題、やるにしても不安が付きまとう資本的にも。
23. 杉を切り、雑木を増やす。
24. 農業用水を使った発電事業を行う事。
25. 関川村に合ったようにすればいい。

(2) 関川村の産業（農業・林業・商業・工業）の発展への取り組み



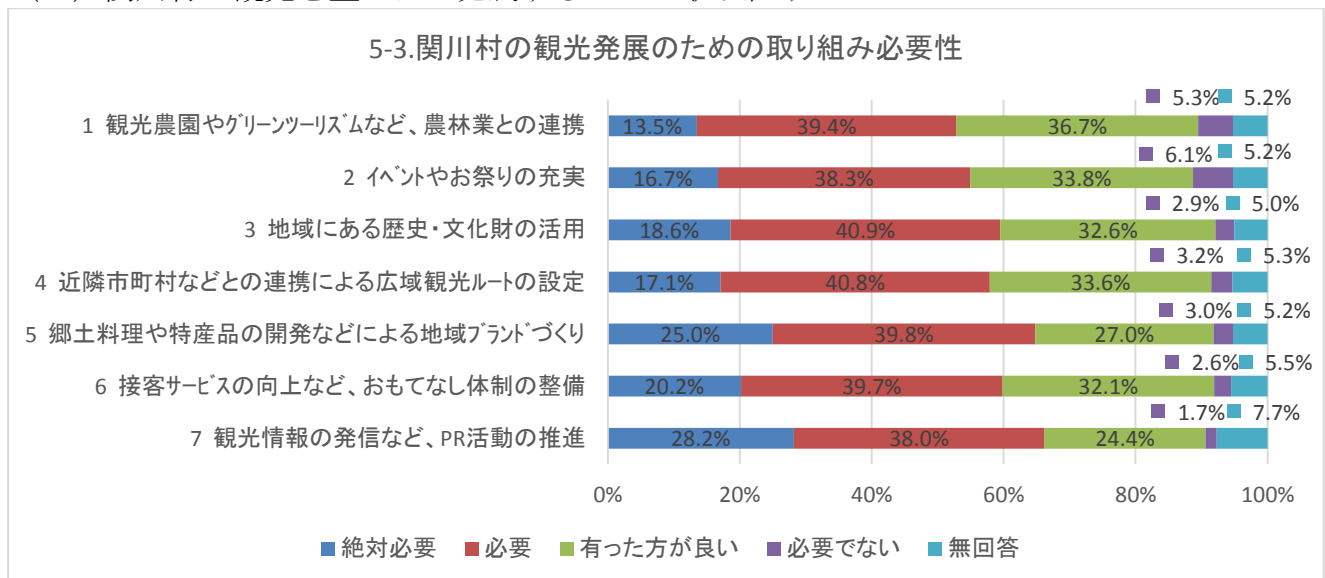
	絶対必要	必要である	有った方が良い	必要でない	無回答
1 農道や林道、水路整備など農林業の基盤整備	15.9%	40.6%	32.3%	6.8%	4.4%
2 農林業における担い手の育成	33.0%	40.3%	20.9%	2.4%	3.3%
3 農林業における販売ルートの拡大	32.1%	39.7%	21.4%	2.7%	4.1%
4 地域で生産されたものを地域で消費する地産地消の推進	25.6%	43.5%	25.0%	2.4%	3.5%
5 農業法人など、新たな農業経営形態の推進	19.7%	35.9%	35.8%	4.7%	3.9%
6 既存商店等の組織の充実・強化の支援	15.9%	40.6%	32.3%	6.8%	4.4%
7 新規企業の誘致	33.0%	32.0%	24.8%	6.2%	3.9%
8 買い物弱者対策など、地域に密着した取組の支援	37.9%	37.9%	20.0%	1.4%	2.9%
9 都市住民との交流や定住促進対策としての農地活用の促進	20.9%	37.3%	32.7%	4.5%	4.5%

・その他記載

1. 雇用の無い産業に発展はない。企業誘致が可能であれば最大限の取組が必要と思われる。人口が安定すれば地域産業も活発化するはず。
2. 米価下落の中、何を作ったら村が潤うのか、真剣に考えてください。
3. どの項目もリーダーが不足。

4. 中高年齢、高齢者の人、働く場を増やして頂きたい。簡単な手作業、楽しんで出来ること。
5. 山菜工場、笹の葉出荷工場などあったら・・・？緑の豊かさも自慢ですから腐葉土工場も。
6. 心の発展成長を望む。
7. 獣害を無くす努力。
8. 関川村の現況でどのようなことができるかを、現況調査を行い、具体化できる資料を作らなければ、アンケートだけでは無理があるのではないですか？行政がしっかりしないとダメではないですか？時間をかけられるのは行政ではないですか？
9. 近くにコンビニが欲しい
10. 人口を増やす方法、対策、発想はないものでしょうか。学校教育にも家族を持つ重要性を教えるべきだと思います。このままだと、村どころか国も滅びます。
11. 他県を求めるより地元民の定着基盤を作る。
12. 商業については、一般的な大会社と同じであり伸びる者は自然と伸びるし、淘汰されるものは農林業は関川村の主体事業で販売開拓の助け舟も必要かもしれない。しかし、それも本人(達)のやる気があるときだけ援助すべきで、全て助力してはならない。
13. 村主体での「水力発電」。
14. 福祉産業の拡充とその担い手の育成。
15. 1.について。維持費が掛かりすぎる。過剰な整備は必要ない。
16. 新鮮な魚、野菜があればいいい。
17. 都市住民の受け入れは慎重にすべきだ。村民が迷惑となる状況もあるので、細部も検討して行うように。(高齢者等の条件を・・・？)
18. 特色ある商品開発。
19. 関川村の自然を存分に利用した産業が出来ると良い。
20. 道の駅の農産物の種類数を多くしたり、建物ももっと広くして、村外からも来る人が立ち寄りたくなるような感じにしたいと思っています。
21. 収入が低くとも働く意欲がある人が、働く企業の誘致。
22. 実際に体験してみたい人を期間限定で募集したり、資格をとれるような講習を行ったりする。
23. 将来的に必要な所だけ。
24. 他の市町村では企業の誘致など一生懸命だが、どうして関川村はやれないのか、キラッと光は全然である。
25. 行政のトップが村民の足を引っばっているように思う。若い人の意見を取り込んで。

(3) 関川村の観光を盛んにし発展するための取り組み



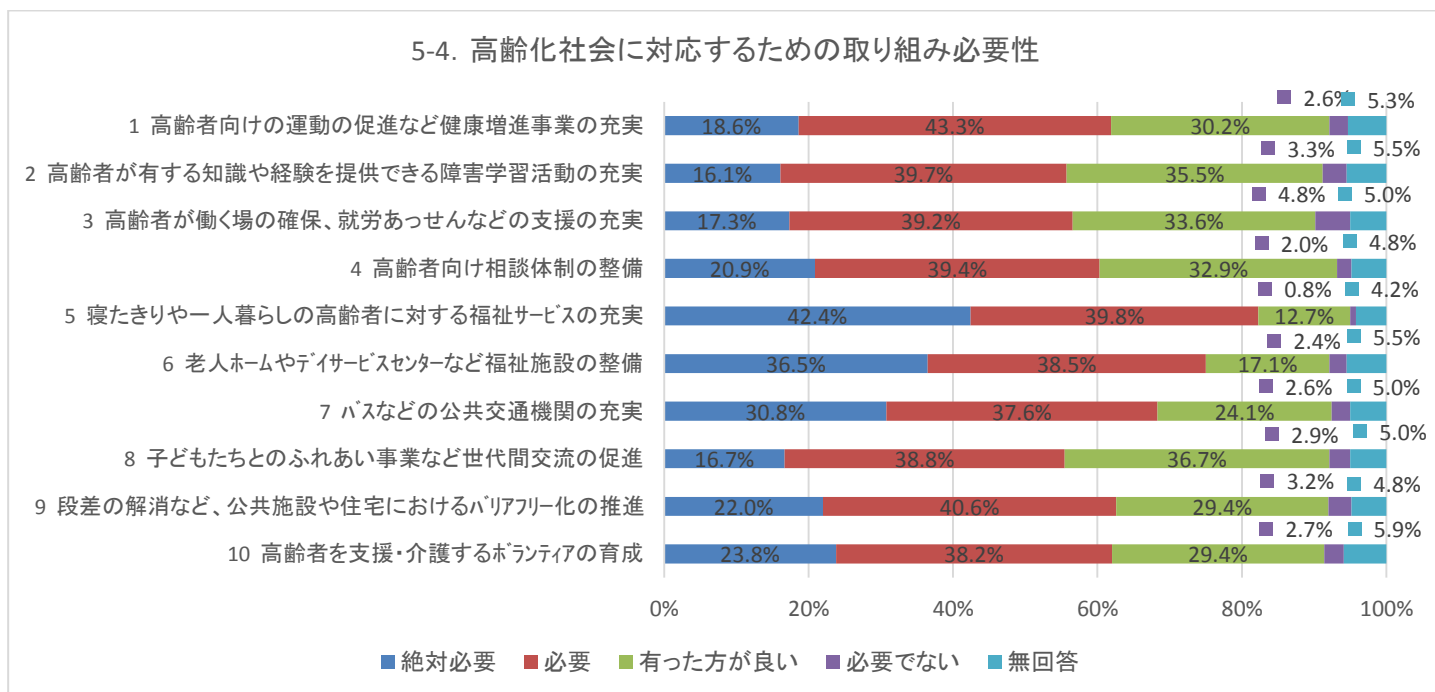
	絶対必要	必要	有った方が 良い	必要でない	無回答
1 観光農園やグリーンツーリズムなど、農林業との連携	13.5%	39.4%	36.7%	5.3%	5.2%
2 イベントやお祭りの充実	16.7%	38.3%	33.8%	6.1%	5.2%
3 地域にある歴史・文化財の活用	18.6%	40.9%	32.6%	2.9%	5.0%
4 近隣市町村などとの連携による広域観光ルートの設定	17.1%	40.8%	33.6%	3.2%	5.3%
5 郷土料理や特産品の開発などによる地域ブランドづくり	25.0%	39.8%	27.0%	3.0%	5.2%

6	接客サービスの向上など、おもてなし体制の整備	20.2%	39.7%	32.1%	2.6%	5.5%
7	観光情報の発信など、PR 活動の推進	28.2%	38.0%	24.4%	1.7%	7.7%

・その他記載

1. 旅館のマナーの改善が至急である。
2. 組織づくりや体制が整った上での観光 PR 活動が必要であると思います。(類似回答、他2)
3. 個の利益も大切ですが、全体の協力が必要、危機感と行動力、協調性が大切。
4. ・情報センターの土日祝日休むのはいかがか？
・場所がわかりづらい、ゆ〜む前がいいのでは？
5. 道の駅などの改善が必要である。
6. 作ることは何事も大変。その為の人の気持ちを持つ心の方が一歩かなと思い、急に大きくなれない。
7. ゆ〜むの中心部に有名になった‘猫ちぐらドーム’でも作りお土産コーナーも有るとバスや人々が立ち寄るかと・・
8. “人が人を呼ぶ”を意識する。
9. 地域性を活かした料理など。
10. 温泉街の整備(街並みの統一感、空宿の扱い)高瀬温泉の廃業跡がひどすぎる。イメージが悪い。(類似回答、他1)
11. 木造家屋の増設、推進。
12. やる気のある民間のものは、大体考えているので、村としては具体的な企画があつて良いものを推進すべき。
13. 特産品など若者が好むようなものを作る。
14. あいさい市(他の温泉街でも)などに、食べ歩き出来る、単価安めの商品を(試験的に)置いてみたらどうでしょうか？高いものは家族連れはあまり興味を持ちません。村独特の何かがヒットすればもっと賑わう気がします。
15. 四季折々に田舎暮らし体験ツアーの計画、国内外から招く。
16. 関川村にしかない何かあればいい。
17. 温泉地の再生、活用。
18. 外部から見た関川村の魅力も取り入れて、村民では気づかない観光ルートを見つけて欲しい。
19. 観光業の人材育成。
20. 今の状態での高瀬、雲母では何をしてもダメ。目玉のものが何もない。鷹の巣は良いと思う。
21. インターネット等を利用して村に意見をしてもらったら。他の市町村の良い所を取り入れて関川村に合うように勧めたらどうか。

(4) 高齢化社会への取り組み

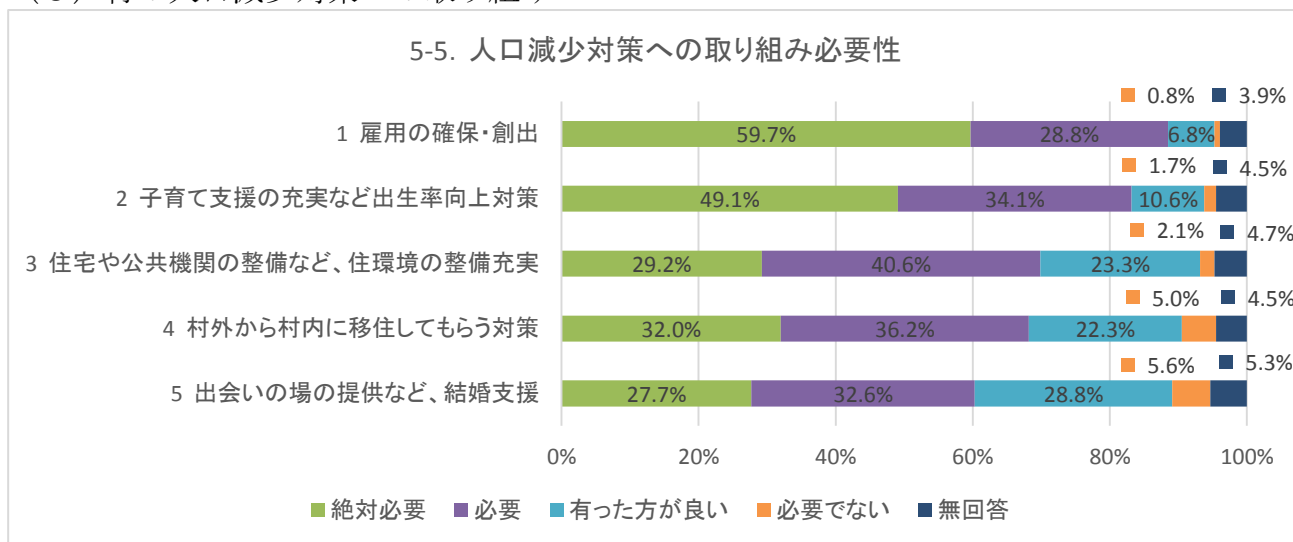


	絶対必要	必要	有った方が 良い	必要でない	無回答
1 高齢者向けの運動の促進など健康増進事業の充実	18.6%	43.3%	30.2%	2.6%	5.3%
2 高齢者が有する知識や経験を提供できる障害学習活動の充実	16.1%	39.7%	35.5%	3.3%	5.5%
3 高齢者が働く場の確保、就労あっせんなどの支援の充実	17.3%	39.2%	33.6%	4.8%	5.0%
4 高齢者向け相談体制の整備	20.9%	39.4%	32.9%	2.0%	4.8%
5 寝たきりや一人暮らしの高齢者に対する福祉サービスの充実	42.4%	39.8%	12.7%	0.8%	4.2%
6 老人ホームやデイサービスセンターなど福祉施設の整備	36.5%	38.5%	17.1%	2.4%	5.5%
7 バスなどの公共交通機関の充実	30.8%	37.6%	24.1%	2.6%	5.0%
8 子どもたちとのふれあい事業など世代間交流の促進	16.7%	38.8%	36.7%	2.9%	5.0%
9 段差の解消など、公共施設や住宅におけるバリアフリー化の推進	22.0%	40.6%	29.4%	3.2%	4.8%
10 高齢者を支援・介護するボランティアの育成	23.8%	38.2%	29.4%	2.7%	5.9%

・その他記載

1. 高齢者への公共交通機関の無料化。
2. 他の地域では退職された方が新たな生きがいとして介護ボランティアに取り組んでいるとニュースで報じられていました。関川村でもシルバー人材などの活動があるので、促進していただけるといいなと思います。
3. 男女の出会いの場を提供する事。村には独身の男女があまりにも多すぎる。それは確かに本人も悪いのだけど、村としても積極的に動いて、一生独身の人を一人でも減らして欲しい。まずは男女を結婚に導く事が一番大切だと思うが・・・
4. 直面している者には、なまぬるい。
路線バスの無い地域への交通手段を今以上に増やし、市日の時や、町場へのアクセスを便利にしてあげたい。(移動販売車に頼らず、ショッピングの楽しさを実感させてあげたい。)
5. 一人暮らしの方への訪問、話し相手に(一日、五分でも)
6. 多世代が同時に集まる場作り。
7. 胎内市のようなコミュニティバスを走らせてほしい。
8. バスは料金が安い
9. 高齢者の技術を継ぐ後継者を。
10. 一人暮らし老人の憩いの場、抛り所、話し相手が必要。
11. 小中高生等による介護体験事業。
12. 趣味、特技を披露する機会を作る。
13. 若者が残りたいと思わせる施設の充実。
14. 福祉施設があっても金額が高く、助成などしてもらいたい。
15. 関川村でしか出来ない高齢者が活躍できる場所の整備。(農業など)とにかく過疎地だからといって福祉サービス低下は絶対あってはならない。
16. ・介護保険の意図は十分に理解し熟知していますが、国・県分の補助額に村の負担額を加えた額と徴収方法に不公平感を感じています。
・どのような介護に使われているのか使い道が全然わかりません。
・日本一高い介護保険料とマスコミ等に騒がれた時でさえ、ただただ十分に理解してください！というだけの役場の説明には全然納得していない村民が大半です。使い道を情報開示して、村民が納得するようにすべきです。高齢者が望んでいない介護内容も保険額に含まれているのではないのでしょうか。
・介護内容はキリがなく、村の平均的な介護保険料に見合った介護保内容とし、それ以上の介護が必要な人、高介護を望む人には、村税または、個人負担とすべきであると思います。
・毎年減らされる年金ですので、徴収される高齢者にも配慮すべきであり、高負担、高介護より、中負担、中介護を基本とし、それ以上の介護が必要な人や、高介護を望む人には、村税や個人負担等で対応すべきだと思います。
17. 若い人もいずれ高齢になる事を考えるべきだ。
18. 保険料が高い。

(5) 村の人口減少対策への取り組み



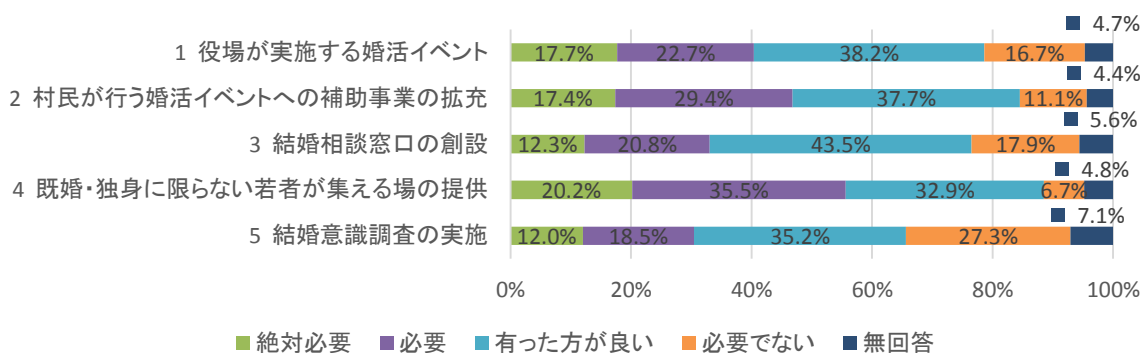
	絶対必要	必要	有った方が 良い	必要でな い	無回答
1 雇用の確保・創出	59.7%	28.8%	6.8%	0.8%	3.9%
2 子育て支援の充実など出生率向上対策	49.1%	34.1%	10.6%	1.7%	4.5%
3 住宅や公共機関の整備など、住環境の整備充実	29.2%	40.6%	23.3%	2.1%	4.7%
4 村外から村内に移住してもらう対策	32.0%	36.2%	22.3%	5.0%	4.5%
5 出会いの場の提供など、結婚支援	27.7%	32.6%	28.8%	5.6%	5.3%

・その他記載

1. 子育てしにくい環境。保育園×。
2. 転出しなければならぬ理由をアンケート等原因対策の検討が必要。
3. 出会いの場をもっと作ってください。
4. 建前でなく・・・
5. 下関線路の反対側とかを田んぼでなく宅地分譲したり、売地を増やしてみたい。(もしかしたら、老後、都会より戻り暮らす場を選ぶかもしれない。)
6. 人数と言うより、人材を大事に。
7. 役場に勤めている人は村に住む。
8. 移住者への特典があると良いと思う。
9. 幼児教育に力を入れる。
10. 婚活のイベントを多く。
11. アパートと宅地を増やすこと。
12. 働く場所、それに伴う住居の確保、手当等。(類似回答、他4)
13. 人口減は日本全国な問題であり先進国であれば、教育費や子育てに資金がかかるので、多子社会はあり得ない。
14. 先進自治体の事例検証も必要だと思います。
15. 病院(産科、小児科)。
16. 進学や、就職などで村を離れた人へのUターンの呼びかけ。
17. 働く場が無ければ、定住、出産、子育てにいたらない。
18. 村に魅力が無ければ離れていく。具体的な取組より、総合的な取り組みが必要と思う。(類似回答、他1)
19. 村の人口が減少ストップするようなメリットが必要！デメリットが多すぎる。
20. ・雇用対策は村で働く場所を確保するのではなく、むしろ介護施設等福祉関連を充実させ、村内外の高齢者家族もうらやむような福祉対策に取り組むべきです。
・雇用の場所は村内、村外どちらでもよく、要は村内外にとらわれず、住んでもらう、住んでみたいと思わせるような環境整備が大切であると思います。
21. 結婚支援でのカップルには安い村営宅とか。
22. 外国人に対する居住斡旋。
23. 村職員が他市町村に住宅を建てるのが悪い。

(6) 村の結婚率増加に向けた取り組み

5-6. 村の結婚率増加対策の取り組みの必要性



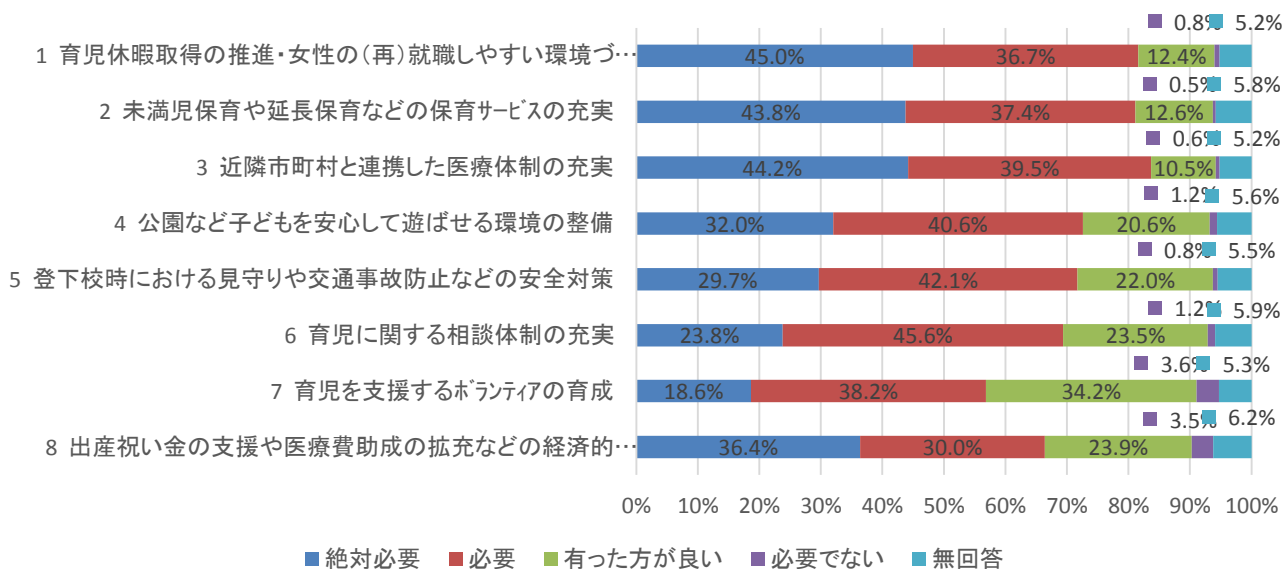
	絶対必要	必要	有った方が 良い	必要でない	無回答
1 役場が実施する婚活イベント	17.7%	22.7%	38.2%	16.7%	4.7%
2 村民が行う婚活イベントへの補助事業の拡充	17.4%	29.4%	37.7%	11.1%	4.4%
3 結婚相談窓口の創設	12.3%	20.8%	43.5%	17.9%	5.6%
4 既婚・独身に限らない若者が集える場の提供	20.2%	35.5%	32.9%	6.7%	4.8%
5 結婚意識調査の実施	12.0%	18.5%	35.2%	27.3%	7.1%

・その他記載

1. 県外から(村外から)嫁を連れてくる、結婚相手を探すような取組が必要。
2. 村に気軽に入れる居酒屋などがあれば絶対に集まると思うし、出会いの場にもなると思います。
3. 役場が積極的に動いて欲しい。
4. 本人達が問題。
5. なかなか本人が結婚する気がない。
6. PR。
7. 2は民間ではなくて、安心できる役場主催が良いですね。
8. 「村で家族で暮らす喜び」を発信。
9. 胎内市のような取組→女性と会ったりする事に男性をなれさせるイベントや、素敵な男性を作り上げる為のステップを踏んでイベントなどにつなげる。
10. 結婚に至るまで本人同士の問題と考えますが、現状として致し方ない。
11. これも全国的な問題であり女性が自立でき、一人でも生活できるようになっているので、無理に結婚は考えないであろう。
12. イベントとかをやっても、結局本人がだしていかなければ話にならない。根の付いた尻を叩く人間が必要。親や家族が言ってもダメ。
13. 行政による交配の用で嫌な印象を受ける。
14. 結婚後の生活に希望が持てる生活環境がある。
15. 職場がないので、出会う機会が無いのではないかな。
16. 村に魅力が無ければ、このような取り組みをしてもどうかと思う。
17. いっそのこと、結婚式場を作っては？
18. とってもナイーブな問題なので難しいです。
19. 結婚後村を出て他の地域で生活する人が多い。
20. NO.5に、村外に転出した人にも働きかけを。
21. 我が家は兄弟6人皆結婚。子供も二人、孫も二人ずついる。他の家は独身者も多いし、離婚もある。どうしてかわからない。
22. 両親の子供に対しての接し方。特に母親。

(7) 安心した出産・子育て環境への取り組み

5-7. 出産子育て環境の充実のための取り組みの必要性



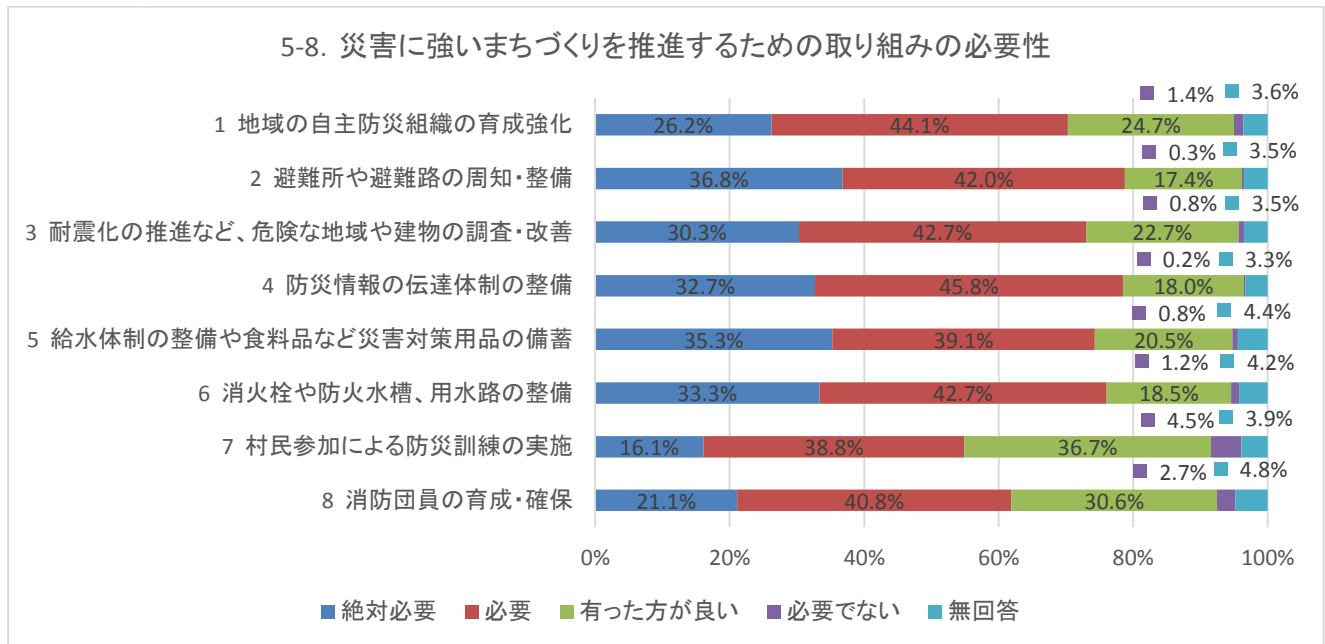
	絶対必要	必要	有った方が 良い	必要でない	無回答
1 育児休暇取得の推進・女性の(再)就職しやすい環境づくり	45.0%	36.7%	12.4%	0.8%	5.2%
2 未満児保育や延長保育などの保育サービスの充実	43.8%	37.4%	12.6%	0.5%	5.8%
3 近隣市町村と連携した医療体制の充実	44.2%	39.5%	10.5%	0.6%	5.2%
4 公園など子どもを安心して遊ばせる環境の整備	32.0%	40.6%	20.6%	1.2%	5.6%
5 登下校時における見守りや交通事故防止などの安全対策	29.7%	42.1%	22.0%	0.8%	5.5%
6 育児に関する相談体制の充実	23.8%	45.6%	23.5%	1.2%	5.9%
7 育児を支援するボランティアの育成	18.6%	38.2%	34.2%	3.6%	5.3%
8 出産祝い金の支援や医療費助成の拡充などの経済的支援	36.4%	30.0%	23.9%	3.5%	6.2%

・その他記載

- 土日保育、祝日も！ 道の駅近くにアスレチックを！ 子供の教育に関して全く目を向けてない気がする。(類似回答 他1)
- 育児は家族夫婦ですること。(祝い金、お金で生むべきことではない)医療費は中学生まで助成してやってもいいと思う。
- ・産休明けから受け入れられる保育園にする。・病児保育制度を取り入れて欲しい。・0～1歳児をもっと受け入れられるようにしてほしい。
- 男性も育児休暇を取るのを当たり前。
- 保育園に入るのも様々な基準があると聞きました。あまり基準がきつくなると「それなら受け入れてくれる地域に引っ越そう」となると思います。(類似回答 他1)
- ゆ～むや公園、道の駅などの遊べる場所。
- ママさん達の交流を後押しとして自由に過ごせる公園などが欲しい(公園デビュー)。図書館でなく、ツタヤなどの本屋が欲しいです。現在坂町へ行かないといけないので・・・
- 子は宝、地域の宝の意識。
- 不妊治療の助成拡大。
- 集落に公園が無い。
- 住宅補助や税金などの減免。
- 子育てしやすい村づくりを望みます。
- 年長者に習える教室を作る。
- 看護師のいる保育園、学校。(診療所から一時的でもいい)。急に子供が、園や校内で具合が悪くなくても、専門知識のある人がいてくれると、迎えに行くまでの間安心だと思う。
- 小中高生などによる、乳幼児らとのふれあいイベントの開催。
- スクールバスの充実。
- 出産祝い金は効果がわからないと思う。転出もあるし対象者が広い支援をおこなってほしい。

18. 延長保育よりも16時で普通保育終了では仕事にならない。預ける必要があるから預けている。最低でも、17時から延長にすべきだ。子育て支援はそういうところからするべき。
19. 共働きでなければ結婚出来ないような家庭が多いので0歳でも受け入れる所があってほしい。
20. 将来の不安を無くす施策、将来の経済情勢の安定(国レベルの問題)。
21. 大自然の中で子供をのびのびと育てたいと思う親は多いと思う。自然は大いにあるので、その中で不安なく子供がどんな時でも家族と一緒に暮らしていける場所が必要だ。
22. 関川村の子育て支援は充実していると思います。
23. 出産祝い金があるからといって、子供はつくらないので必要ない。
24. 近隣の市町村を含む、病院、医院マップ作成
25. 最近子供の遊びも変わり公園には子供の姿がない。

(8) 災害に強い村づくり推進への取り組み



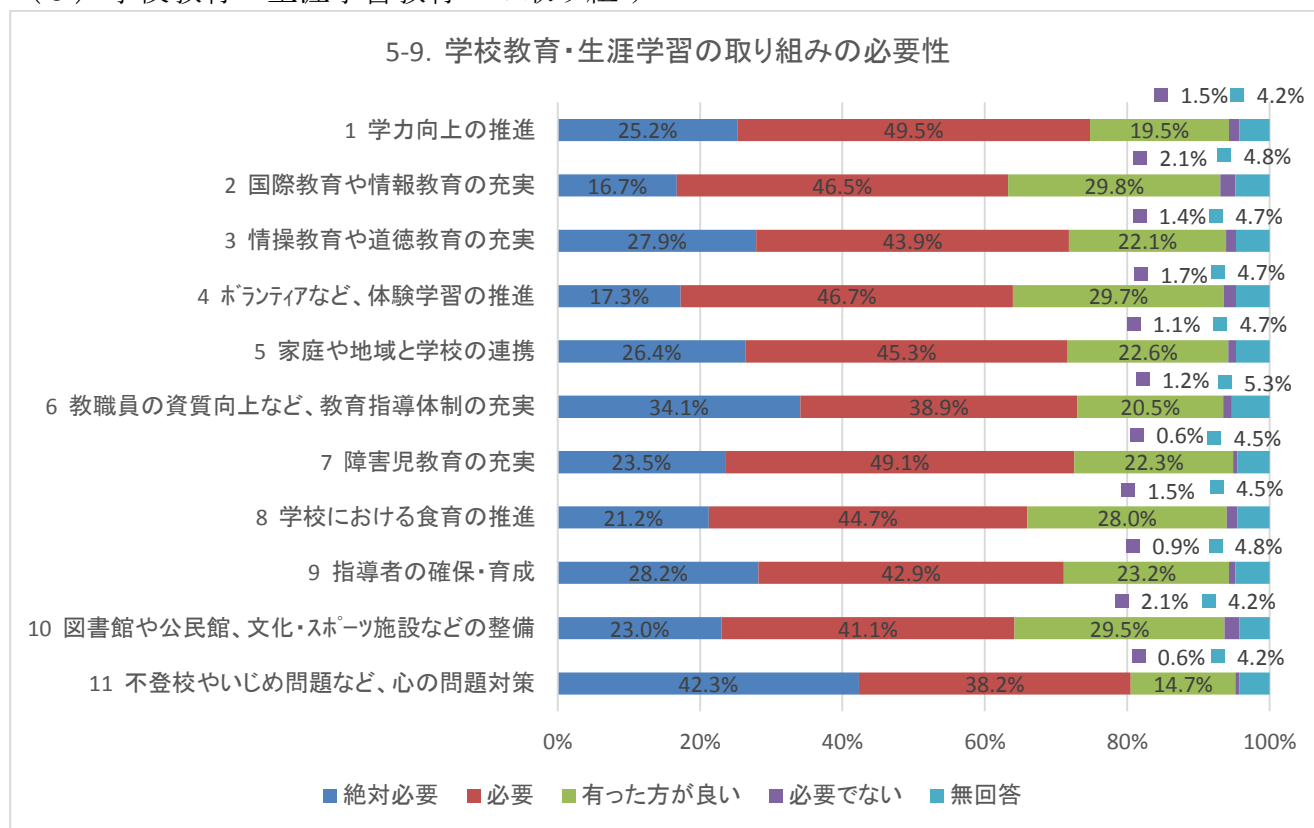
	絶対必要	必要	有った方がよい	必要でない	無回答
1 地域の自主防災組織の育成強化	26.2%	44.1%	24.7%	1.4%	3.6%
2 避難所や避難路の周知・整備	36.8%	42.0%	17.4%	0.3%	3.5%
3 耐震化の推進など、危険な地域や建物の調査・改善	30.3%	42.7%	22.7%	0.8%	3.5%
4 防災情報の伝達体制の整備	32.7%	45.8%	18.0%	0.2%	3.3%
5 給水体制の整備や食料品など災害対策用品の備蓄	35.3%	39.1%	20.5%	0.8%	4.4%
6 消火栓や防火水槽、用水路の整備	33.3%	42.7%	18.5%	1.2%	4.2%
7 村民参加による防災訓練の実施	16.1%	38.8%	36.7%	4.5%	3.9%
8 消防団員の育成・確保	21.1%	40.8%	30.6%	2.7%	4.8%

・その他記載

1. 7.について、楽しくアウトドアレクリエーション的に訓練できたらよい。運動会の形を変えてみてもよいと思う。
2. 自然への感謝と、畏敬の念を忘れない。
3. 行政の明確な防災体制、意識。
4. 消防に新人が入ってこない為いつまでも辞められないので困る。
5. 災害に強い村づくりを望みます。
6. 隣近所とのコミュニケーション。
7. 村全体の防災訓練は必要ないと思う。コミュニティや地区ごとに、その地域にあった訓練を村が促進するべきだと思う。
8. 防災、消防に関して役場はあまりにも態度が悪い。
9. 消防団員なのに活動に参加しない団員は排除すべきだ。活動費の無駄。
10. 消防団員が書類上でしか見られてなく、人数を減らされ、実動できる人数が少なくなってる。

11. 昨年の村主催避難訓練は、要検討事項が多数ある。セレモニーではない。生命を優先に考えた訓練を。
12. 河川の整備等、土手の補強、災害の要因を少なくする。
13. 防災無線だけでは不十分。ネットや、メールを使った情報発信が必要。
14. ・関川村があれだけの大水害を受けたことを語り続け、風化させないためにも、歴史館の使われていないスペースを見直し、防災センターとして当時の生々しい資料等々を展示した場所を設け、後世に語り継ぐ必要があると思います。・今、8.28 災害を語れる人は何人いるのだろうか。風化が心配です。
15. 消防団は必ず必要とは思わない。
16. 避難所と避難路等、防災情報が大切である。

(9) 学校教育・生涯学習教育への取り組み



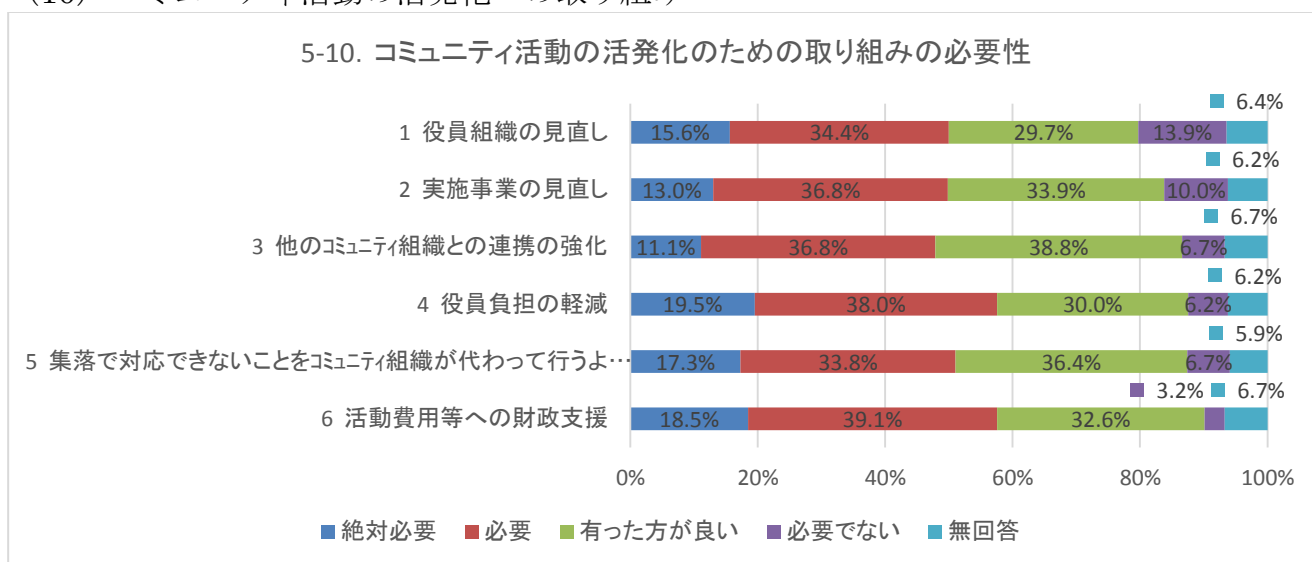
	絶対必要	必要	有った方がよい	必要でない	無回答
1 学力向上の推進	25.2%	49.5%	19.5%	1.5%	4.2%
2 国際教育や情報教育の充実	16.7%	46.5%	29.8%	2.1%	4.8%
3 情操教育や道徳教育の充実	27.9%	43.9%	22.1%	1.4%	4.7%
4 ボランティアなど、体験学習の推進	17.3%	46.7%	29.7%	1.7%	4.7%
5 家庭や地域と学校の連携	26.4%	45.3%	22.6%	1.1%	4.7%
6 教職員の資質向上など、教育指導体制の充実	34.1%	38.9%	20.5%	1.2%	5.3%
7 障害児教育の充実	23.5%	49.1%	22.3%	0.6%	4.5%
8 学校における食育の推進	21.2%	44.7%	28.0%	1.5%	4.5%
9 指導者の確保・育成	28.2%	42.9%	23.2%	0.9%	4.8%
10 図書館や公民館、文化・スポーツ施設などの整備	23.0%	41.1%	29.5%	2.1%	4.2%
11 不登校やいじめ問題など、心の問題対策	42.3%	38.2%	14.7%	0.6%	4.2%

・その他記載

1. 田舎なので習い事が近くで少ないのはしょうがないですが、地域でどういう習い事があるのか子供の視野が広がるよう月に何日か体験みたいのがあるといい。3歳くらいからできるもの。
2. 学力向上についてはまず、先生の教え方が非常に大切であり分かり易いように教える技術を身につけて欲しい。

3. 学校の補助員の長期雇用は弊害があるのでは？
4. 「学力の向こうに何を見るか」を意識する。
5. 若者達に託す。
6. 学校教育に予算を十分つけて欲しい。
7. 教育は自分で習うその方法を教える事であり、学校における成績や点数はあまりその人の長い人生を考える時、重要な事柄ではないような気がする。しかし、その点数で合否が変わるのも現実である。
8. 少子化に伴い、統合された学校に通うようになり、集落の子供さえわからない状況。地域で子供と交流できる機会があるとよい。
9. 不登校に関して学校で生徒が相談できるカウンセリングや授業の遅れを補ってくれる先生の体制が必要。
10. 道徳が今の子供には必要。
11. 英語教育の推進。将来本当に必要です。
12. 温水プール希望。
13. いじめなど学校内で隠してる事が多い。
14. ・廃校した校舎の民間活用を図り、起業者や介護施設等々で有効活用を図ることが必要です。そのような取り組みが、村の利益にも繋がると思います。テレビ報道等でもよく、廃校になった校舎の民間活用の報道が良くあります。・廃校になっている校舎と、跡地は何するのか！どうしたいのか！村民の意向調査や、村の取り組み方を広報等で村民に知らせるべきだと思います。
15. 不登校の増加。学校の対応は後手後手になっています。先生の本来の職務を全うすべき、質のいい先生に着任してもらいたい。

(10) コミュニティ活動の活発化への取り組み



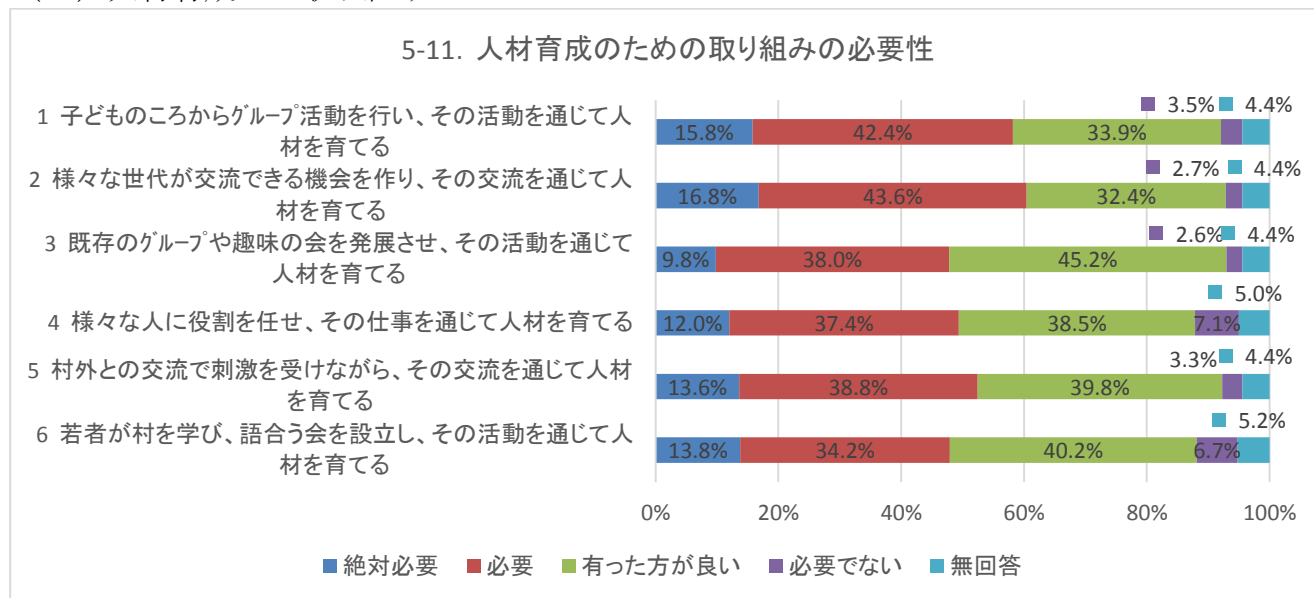
	絶対必要	必要	有った方が 良い	必要でない	無回答
1 役員組織の見直し	15.6%	34.4%	29.7%	13.9%	6.4%
2 実施事業の見直し	13.0%	36.8%	33.9%	10.0%	6.2%
3 他のコミュニティ組織との連携の強化	11.1%	36.8%	38.8%	6.7%	6.7%
4 役員負担の軽減	19.5%	38.0%	30.0%	6.2%	6.2%
5 集落で対応できないことをコミュニティ組織が代わって行うようなシステムづくり	17.3%	33.8%	36.4%	6.7%	5.9%
6 活動費用等への財政支援	18.5%	39.1%	32.6%	3.2%	6.7%

・その他記載

1. 地域は、人であるので、個のつながりをどう強くするのか一人一人がもっと考える必要がある。村がどうかではない気がする。
2. 建前でなく…。
3. 永く同じ方でなく交代し皆にやる気を
4. 基本的に各地区に任せる。

5. コミュニティの人口による格差の解消
6. 他に習う政治は必要ない
7. とにかく、大勢の人が参加しやすいようなソフト面で考える事が多いと思う。
8. 組織そのものがわからない。組織人数が多すぎると思う。
9. 夏祭りなどのイベントへの助成金。
10. 集落の一部の人だけで、我が子に入れてもらえない。
11. 行政主導で実施すべき内容が、地区へ投げられているように感じる。
12. 今まで通りで良い。
13. コミュニティの活動が煩わしく、村での生活が嫌になる。

(11) 人材育成への取り組み



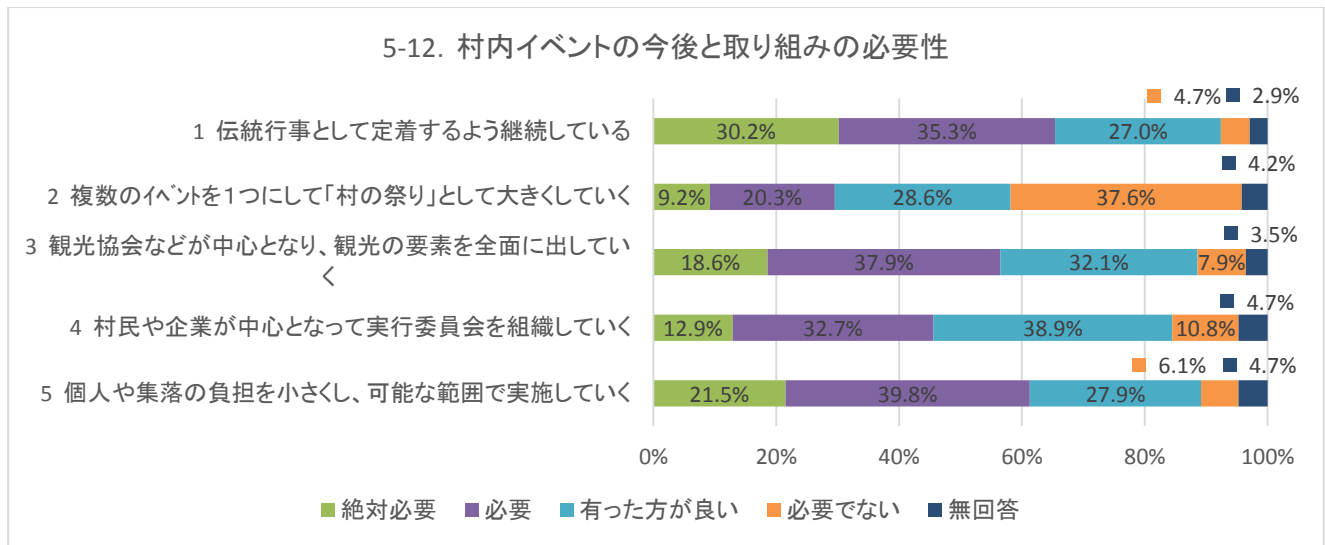
	絶対必要	必要	有った方が 良い	必要で ない	無回答
1 子どものころからグループ活動を行い、その活動を通じて人材を育てる	15.8%	42.4%	33.9%	3.5%	4.4%
2 様々な世代が交流できる機会を作り、その交流を通じて人材を育てる	16.8%	43.6%	32.4%	2.7%	4.4%
3 既存のグループや趣味の会を発展させ、その活動を通じて人材を育てる	9.8%	38.0%	45.2%	2.6%	4.4%
4 様々な人に役割を任せ、その仕事を通じて人材を育てる	12.0%	37.4%	38.5%	7.1%	5.0%
5 村外との交流で刺激を受けながら、その交流を通じて人材を育てる	13.6%	38.8%	39.8%	3.3%	4.4%
6 若者が村を学び、語合う会を設立し、その活動を通じて人材を育てる	13.8%	34.2%	40.2%	6.7%	5.2%

・その他記載

1. 若者も少なくなってきたので以前よりも一人一人の負担が大きくなっていると思うので、それを考慮に入れて欲しいです。
2. それぞれの地域に合った引き出すことを考えた老人の経験と知恵。
3. 他の地域を参考にしてみる。
4. 「ありがとう」と言われるその喜び、重みを意識する。
5. 財政的支援。
6. 「させる」のではなく、色々な才能や資質のある人を伸ばすという事。本人にその気がないのにやらせても無理。
7. 人材育成は難しい問題です。
8. 高齢者は集落に他より引っ越してきてもよそ者扱いをするところがある。
9. コミュニティ、地域との役割も考慮すべきでは？村内での横断的連携。

10. 英語を使う場を設けるべき。
11. 人材育成にこだわる必要はないと思う。

(12) 村内イベントの今後について



	絶対必要	必要	有った方が 良い	必要でない	無回答
1 伝統行事として定着するよう継続していく	30.2%	35.3%	27.0%	4.7%	2.9%
2 複数のイベントを1つにして「村の祭り」として大きくしていく	9.2%	20.3%	28.6%	37.6%	4.2%
3 観光協会などが中心となり、観光の要素を全面に出していく	18.6%	37.9%	32.1%	7.9%	3.5%
4 村民や企業が中心となって実行委員会を組織していく	12.9%	32.7%	38.9%	10.8%	4.7%
5 個人や集落の負担を小さくし、可能な範囲で実施していく	21.5%	39.8%	27.9%	6.1%	4.7%

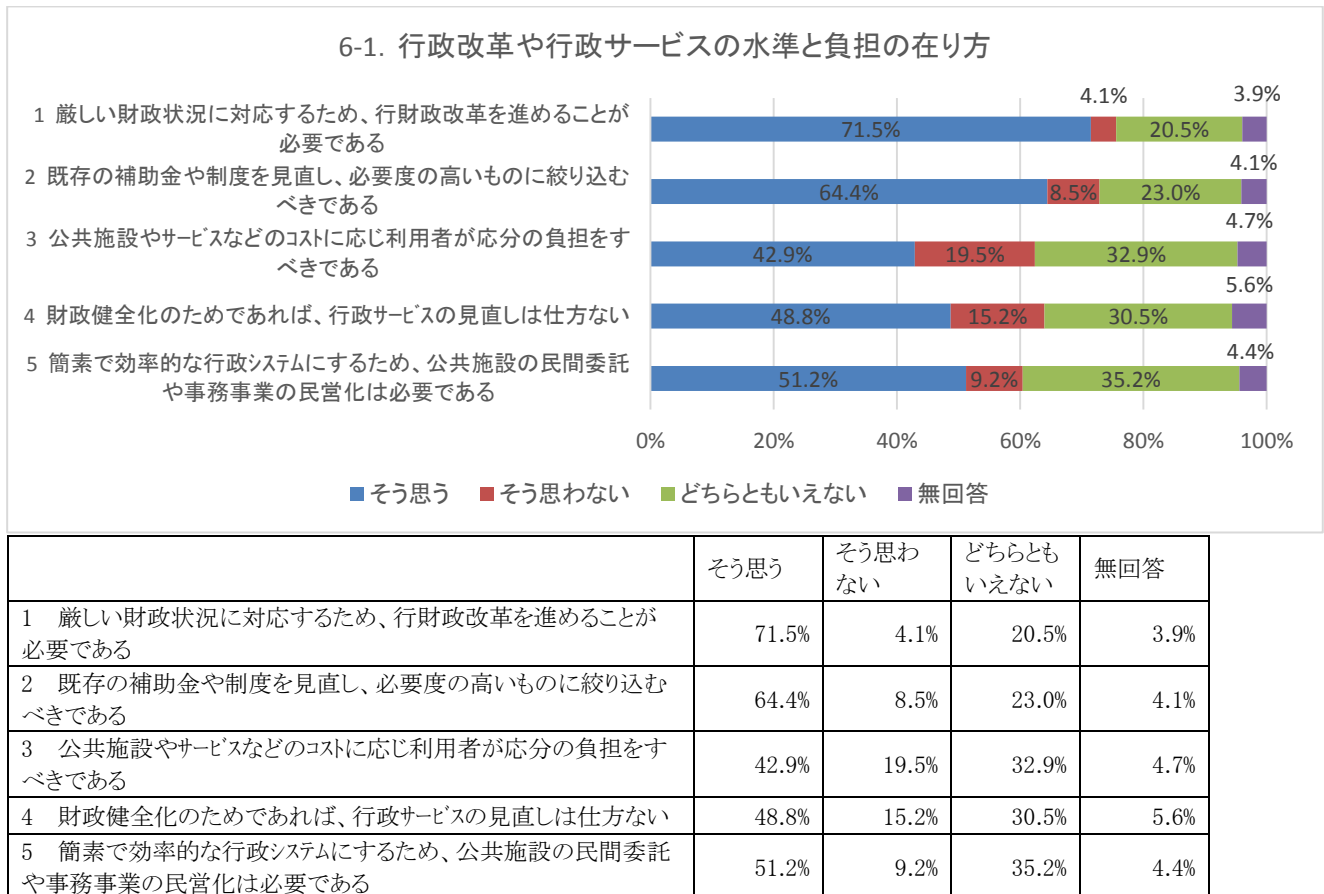
・その他記載

1. お花見もいい所がいっぱいあるのでお店やフリマなどをそのお花見場で開催するといいと思う。もったいない。
2. 大したもん蛇の担ぎ手を有料化して村外から広く募集する。
3. 大蛇祭りの大蛇の更新が近づいたが作り手が少なく、指導者がいなく危機感が増大しています。
4. 5.皆がどうしていきたいのか？村の愛着を育むことが、第1歩です。やらされているかではなく、やりたいかどうか。やめるのは簡単な事で何も生まれないと思います。
5. 大したもん蛇は、もっと学校や保育園の行事のひとつにして参加することを絶対にするなどして村民全員で参加できる祭りにしないと今後厳しいと思います。
6. マンネリ化で目新しいものが無い。
7. 夜間の祭りがあればいいなと・・・夏の夜のライトアップや etc。
8. イベントの目的を明確にし、共感する方々で、活動を運営する。
9. 観光協会などの独力がもう少し必要。
10. 大したもん蛇祭りは原点に戻った方が良い。ハンドマイクでがなりたて、村民ではない人がばか騒ぎ。しらせます。祭りの本質を忘れたら意味がない。
11. これ以上イベントをふやさないで欲しい。
12. ①県外のイベント会社に頼んでイベント+宿泊などをセットにした企画を組んでほしい。②季節ごとにイベントがあり・・・という形が理想。
13. 少子化と高齢化が進む今「関川マラソン」はいかがなものか。その他は続けるしかない。
14. 大したもん蛇まつりは、蛇を新しくするたびに割り当てが来るが、集落事態高齢化していて、作る人がいなくなってきた。口々に祭りに対する不満は耳にしているが、一部の人達の祭りでしかないように思える。村民全体がどのように思っているか意識調査が必要だと思う。(類似回答、他1)

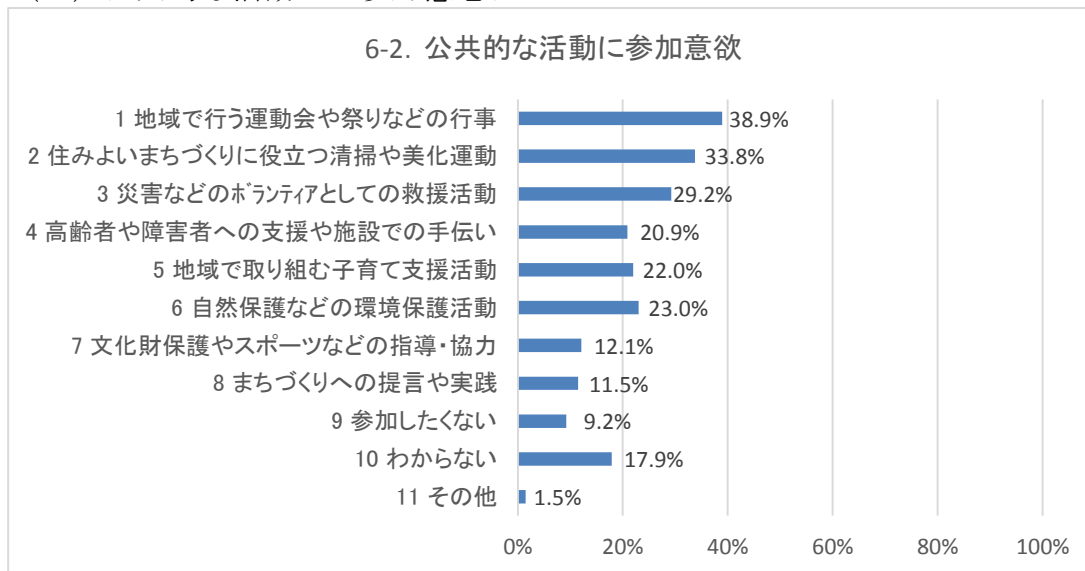
15. 1つのイベントにするのではなく、どの季節でも楽しめるようにしたほうが良い。
16. 村の祭は、やはり村民で出来ることを考えるべきではないでしょうか。
17. 伝統行事としてなじまない項目もあると思う。1.の項目を別に！
18. 誰の為の祭なのか、まず村民が楽しくなければ、外の人は楽しんでもくれないと思う。
19. 敬老会の村内での一本化をお願いします。コミュニティ、婦人会の負担が大きくなりすぎている。婦人会も高齢化している。
20. ○今後数年のうちに、もん蛇の担ぎ手はもっと減少する事から、規模の縮小等々を考えるべきだと思います。
○もん蛇祭りは伝統行事ではなく、村興しと同時に、水害犠牲者を追悼する行事と思っていましたが、ここ10年のもん蛇祭りは、パフォーマンスに浮かれ、当時の大水害の事が全然語りつくそうとされていないように思います。そのような村担当部局に違和感を持っている住民もいることを忘れないで欲しいと思います。
21. もし集落から人員を出す際は、日当を出すべきだと思う。なぜ、役場職員は代休が取れるのか不思議な村だと思う。
22. ギネスになった為、無理をしているようだ。

6. 村民と行政との関係のあり方

(1) 行財政改革や行政サービスの水準と負担の在り方について



(2) 公共的な活動への参加意思について

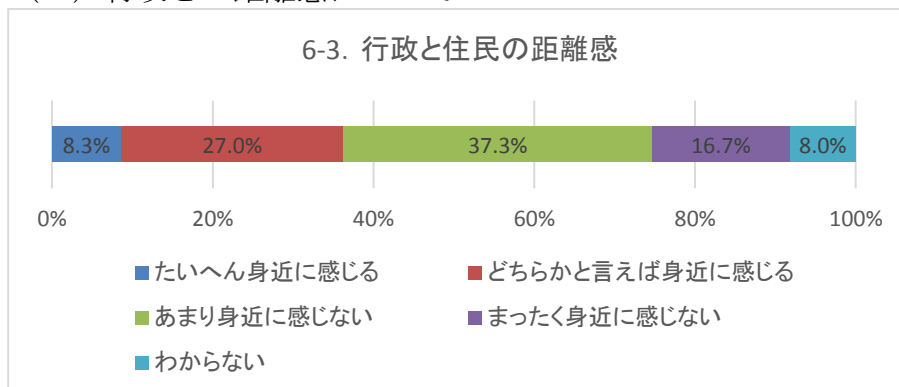


	回答数	構成比
地域で行う運動会や祭りなどの行事	257	38.9%
住みよいまちづくりに役立つ清掃や美化運動	223	33.8%
災害などのボランティアとしての救援活動	193	29.2%
高齢者や障害者への支援や施設での手伝い	138	20.9%
地域で取り組む子育て支援活動	145	22.0%
自然保護などの環境保護活動	152	23.0%
文化財保護やスポーツなどの指導・協力	80	12.1%
まちづくりへの提言や実践	76	11.5%
参加したくない	61	9.2%
わからない	118	17.9%
その他	10	1.5%

・その他記載

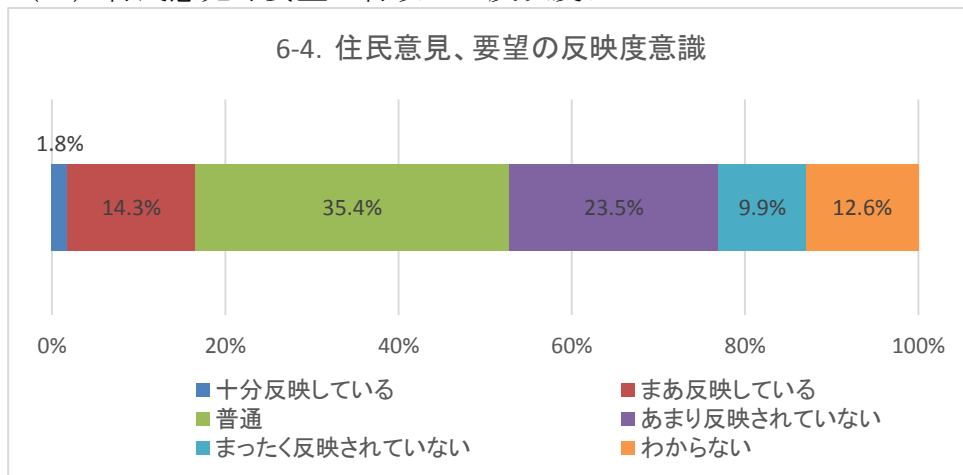
- 生活にあまり余裕がない。
- 病気の為参加できません。
- 自宅で優先仕事が無い限り無償ボランティアを受けていたいです。
- あまり公私を分けずに皆が幸せを感じる社会作りに取り組みたい。
- 現状「参加したい」という雰囲気ではない。
- 村外で働いているため参加する時間が無い。
- 自分に合った仕事ならボランティアですればいい。
- 高齢になっていく
- 仕事をしながら親二人の介護で精一杯です。
- 活動に参加したい気持ちは十分あるが体力的に無理がある。

(3) 村政との距離感について



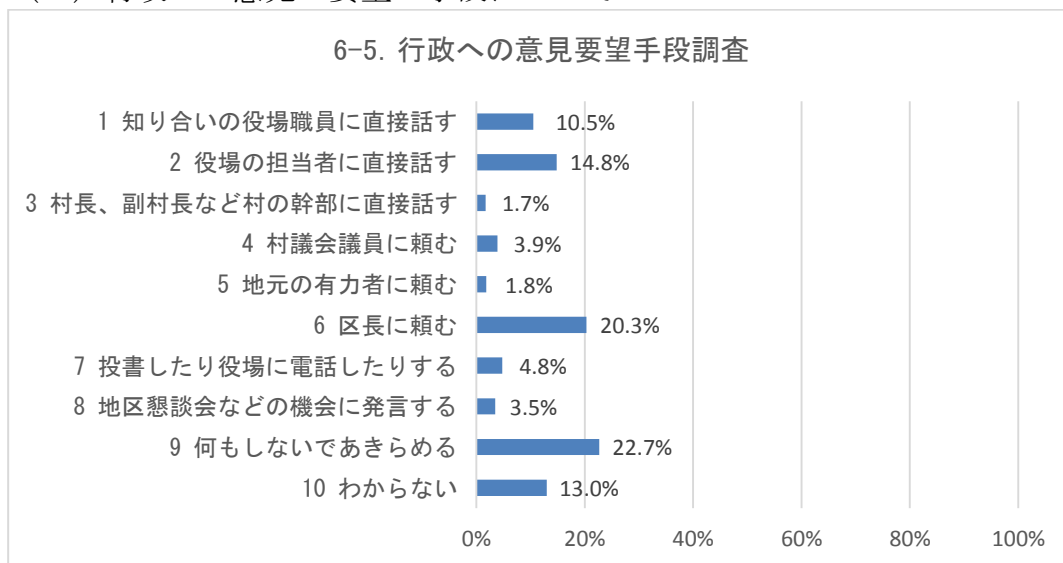
	回答数	構成比
たいへん身近に感じる	55	8.3%
どちらかと言えば身近に感じる	178	27.0%
あまり身近に感じない	246	37.3%
まったく身近に感じない	110	16.7%
わからない	53	8.0%
無回答	18	2.7%
計	660	100%

(4) 村民意見や要望の村政への反映度について



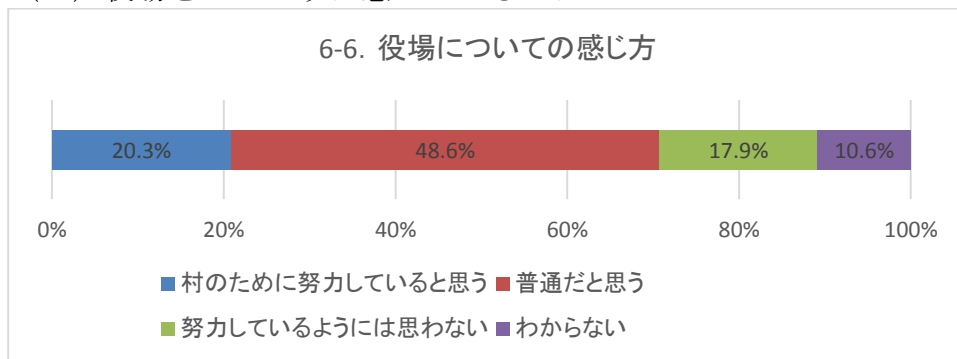
	回答数	構成比
十分に反映している	12	1.8%
まあ反映している	94	14.3%
普通	233	35.4%
あまり反映されていない	155	23.5%
まったく反映されていない	65	9.9%
わからない	83	12.6%
無回答	18	2.6%
計	660	100%

(5) 村政への意見・要望の手段について



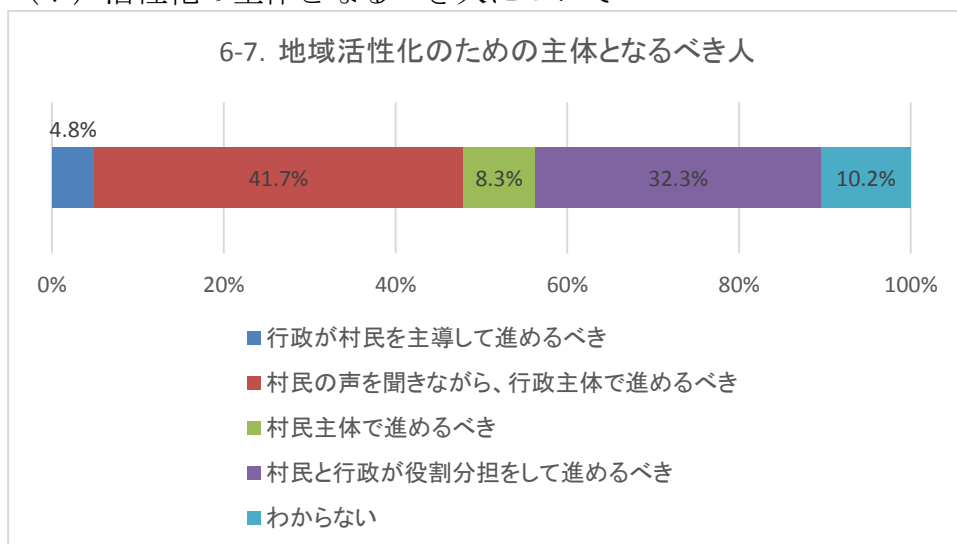
	回答数	構成比
知り合いの役場職員に直接話す	69	10.5%
役場の担当者に直接話す	98	14.8%
村長、副村長など村の幹部に直接話す	11	1.7%
村議会議員に頼む	26	3.9%
地元の有力者に頼む	12	1.8%
区長に頼む	134	20.3%
投書したり役場に電話したりする	32	4.8%
地区懇談会などの機会に発言する	23	3.5%
何もしないであきらめる	150	22.7%
わからない	86	13.0%
無回答	19	2.9%
計	660	100%

(6) 役場をどのように感じているかについて



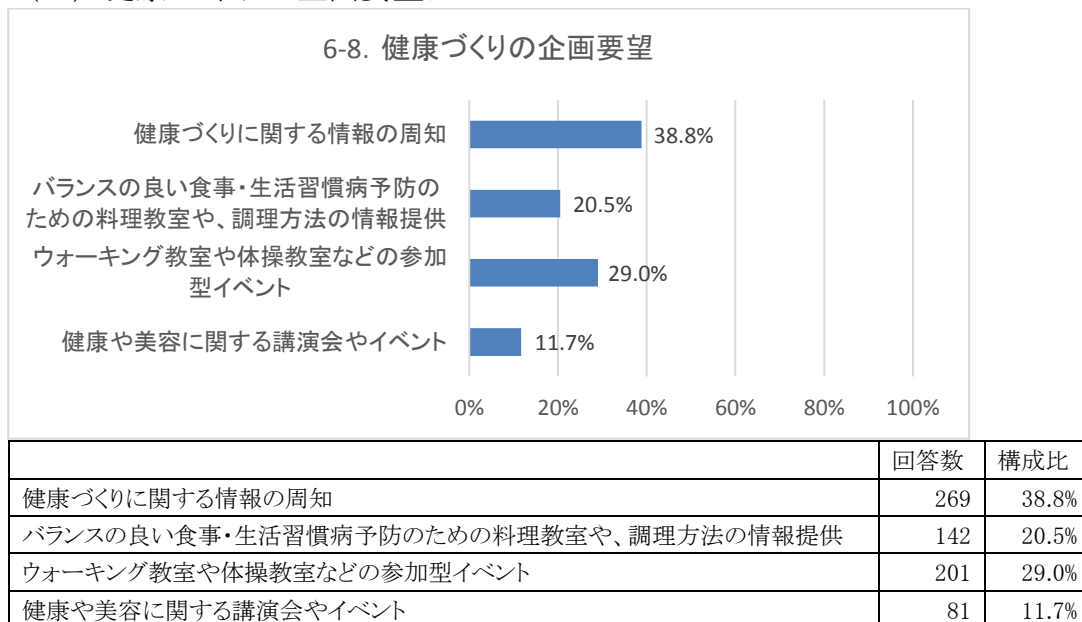
	回答数	構成比
村のために努力していると思う	134	20.3%
普通だと思う	321	48.6%
努力しているようには思わない	118	17.9%
わからない	70	10.6%
無回答	17	2.6%
計	660	100.0%

(7) 活性化の主体となるべき人について



	回答数	構成比
行政が村民を主導して進めるべき	32	4.8%
村民の声を聞きながら、行政主体で進めるべき	275	41.7%
村民主体で進めるべき	55	8.3%
村民と行政が役割分担をして進めるべき	213	32.3%
わからない	67	10.2%
無回答	18	2.7%
計	660	100.0%

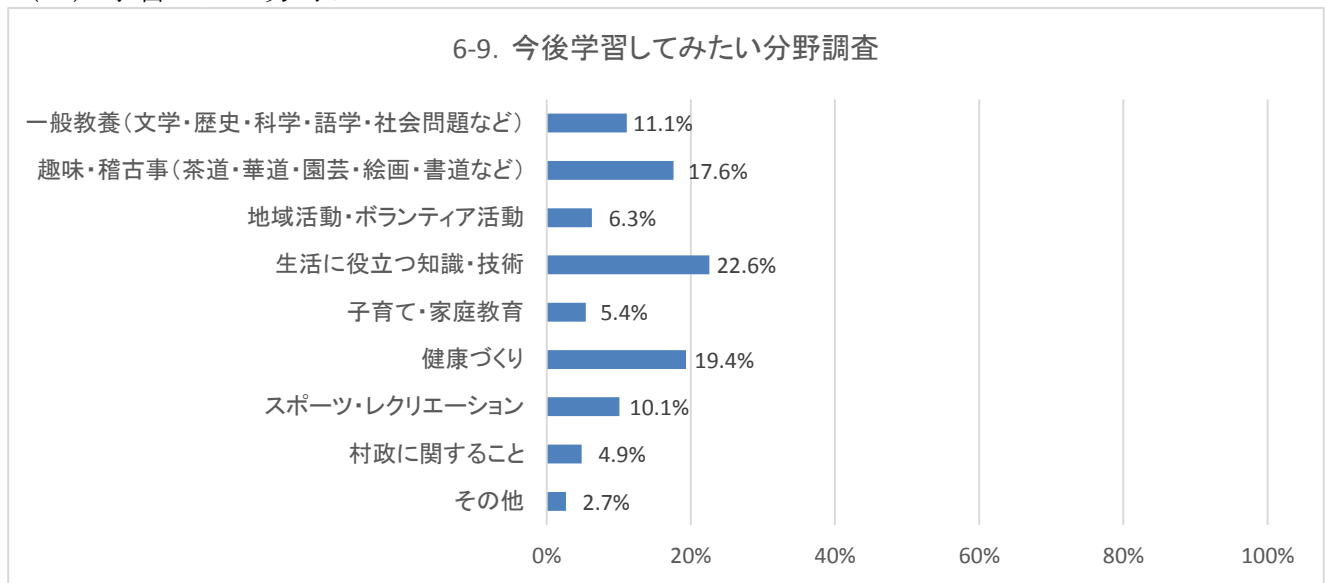
(8) 健康づくりの企画要望について



・その他記載

- 特になし TV で見たりするし。参加もしない。回覧板で来れば見ます。
- 本人の意志。いくら情報提供しイベント企画しても個人、本人が健康についてしっかり考えて自分で出来ることを実行する気がなければダメだ。(他人に言われてやるのでなし。)
- 村内はランニングも盛んなのでランニング教室などがあってもいいと思います。
- 企画を提供するのではなく、健康に対し保障をしていくべき。
- 今のままでよい。
- スポーツイベント。
- 筋肉トレーニング用のマシンが有料であっても、自由に使えるといい。
- 思っているにもかかわらず参加できないが、参加出席して気持ちがリフレッシュ出来る。
- 介護保険軽減の為、高齢者の為の体操教室や情報提供。
- 住民の意識改革。
- 「健康」定義を理解する。WHO では「身体と心」+ spiritual「魂・精神」も健康の要素としています。
- 仕事。
- 夜やっていた「ナイトハイク」のように決まりごとがしていれば・・・
- 医師による講演会やイベントを、年に数回実施してほしい。
- 健康づくりを押す意味がない、この村の年寄は人よりも外出するし働いてる。
- 2.が各集落に回って来て欲しい。高齢の方が参加できるように。
- 簡単に糖尿病の数値を計る機械の設置。
- 保健師、栄養士の家庭訪問、指導。
- 畑の無い人に村民農園を貸して、老人のボケ防止と、体を動かすことにつながると思います。

(9) 学習したい分野について

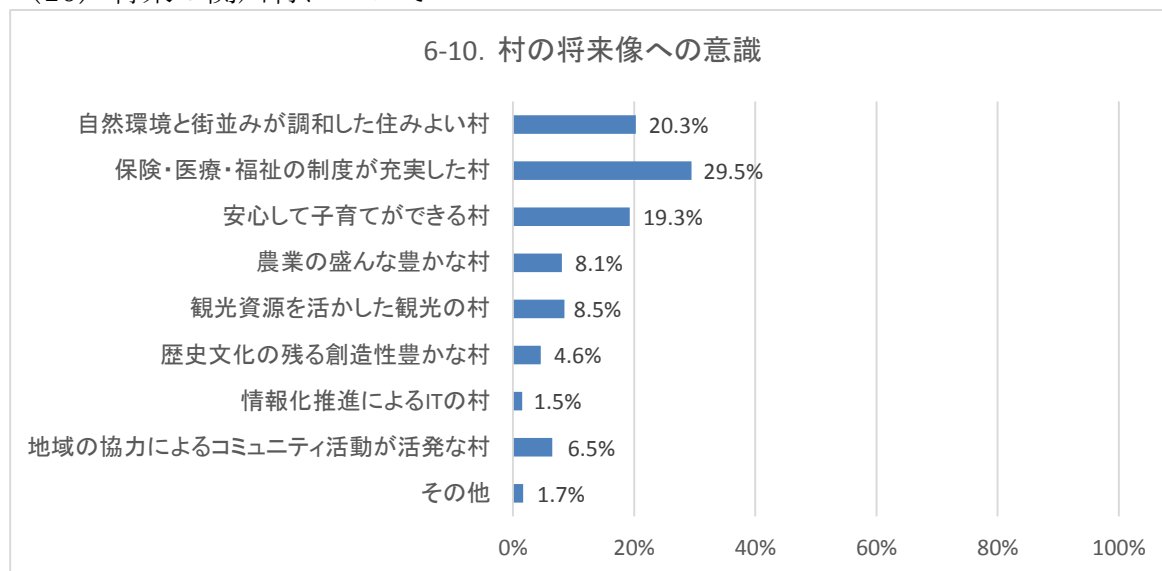


	回答数	構成比
一般教養(文学・歴史・科学・語学・社会問題など)	96	11.1%
趣味・稽古事(茶道・華道・園芸・絵画・書道など)	152	17.6%
地域活動・ボランティア活動	54	6.3%
生活に役立つ知識・技術	195	22.6%
子育て・家庭教育	47	5.4%
健康づくり	167	19.4%
スポーツ・レクリエーション	87	10.1%
村政に関する事	42	4.9%
その他	23	2.7%

・その他記載

1. わからない。特に勉強する気なし。クロスワードはやってます。
2. 農業について詳しく。
3. 山菜。キノコ学習会
4. 若い人達が都会に行かなくとも残れるような会社が出来ますように。
5. 広く全般に。
6. キャリアアップ。
7. 冬囲い作業の講習、パソコン教室。
8. 神道・日本人である事。
9. 法律。
10. 釣り。
11. 村史に関する事。
12. 仕事関係。
13. 今は未定。
14. 工業系。
15. 農業と福祉。
16. 時間が無い。

(10) 将来の関川村について



	回答数	構成比
自然環境と街並みが調和した住みよい村	238	20.3%
保険・医療・福祉の制度が充実した村	346	29.5%
安心して子育てができる村	226	19.3%
農業の盛んな豊かな村	95	8.1%
観光資源を活かした観光の村	100	8.5%
歴史文化の残る創造性豊かな村	54	4.6%
情報化推進による IT の村	18	1.5%
地域の協力によるコミュニティ活動が活発な村	76	6.5%
その他	20	1.7%

・その他記載

1. 子供が卒業しても村に残って働ける村にするのが一番いいな。工場誘致による人口の増加策。(類似回答、他2)
2. 他と合併したほうが良い。
3. 自然である事。
4. 生きとし、生ける者、共存共栄の地
5. JRなどの公共交通の充実。(類似回答、他1)
6. 閉鎖的でない村。
7. 上記のような分野について、すべて積極的に取り組んで欲しいと思います。
8. 20年後ならITの村も実現できると思う。
9. 農業等産業が充実し人口が増えて欲しい。
10. 子供が遊べる大きな公園(ドーム近辺)が充実している。
11. 5の資源とは？温泉？自然？清流？
12. 隣組同士で交流が盛んで助け合える村。
13. 他の地域への通過点やついでではなく目的地になる村。

(11) 関川村の村づくりに関する意見や、要望

意見・要望
災害時、地域の方(消防団 OBもいる中)は自主的に支援してくれるので第4分団は必要ない。水防訓練に出る幹部の人は災害に関する知識や技術があるかも知れないが、それを団員に伝える場が無いので、土のうの作り方も知らない。団員一人一人の、スキルアップをするべき。
村営住宅の入居希望者が毎回たくさんで、入りたくても入ることのできない方々がたくさんいます。村営住宅を増設してほしいと思います。それから、メゾン下関の入居年齢制限は解除した方がいいと思います。年齢制限に達した方々の住む家の確保も考えていかないと、どんどん若者が離れていってしまうと思います。土日祝日はバスの運行の無い地域もありますが、中学生は土日祝日も関係なく部活があるので、代わりにスクールバスを運行してほしい。親の仕事の都合で送り迎えが困難な家庭もあります。(特にひとり親世帯) 保育園の0〜れたり、病児保育のニーズが高まることが予想さ2歳児の受け入れ枠を増やして欲しい。特にこれからの時代、産休明けから受け入れます。
関川村の良い部分(強味)、悪い部分(弱み)をしっかり分析し、良い部分をさらに発展させる村作りをしてほしい。
今後、過疎化と高齢化がますます進んでいく我が村の未来に不安を抱いている村民も多いと思う。更に現在の社会経済の背景及び国の地方財政計画から今後の村の財政状況も厳しくなるのは確かである。この様な状況であるからこそ、恵まれた自然や歴史、文化財などを活用し活気に満ちた住みよい村づくりの為様々な施作の展開が必要と思われる。村の為に必要な事業とそうでない事業を明確にし、必要な事業には重点的に財源を投入してもらいたい。活力に満ちた魅力ある住みよい村づくりを積極的に進めるため村のリーダーには勇氣ある決断と強い信念に基づいた行動を期待している。
いつも村の為に尽力してくださりありがとうございます。現在、村が抱える問題は多岐に渡っていると思いますが、私自身が考える問題点は若者の流出です。私も20代ですが、村外に出て戻ってきてる同級生は数少ないです。なので、若者が戻ってきたくなるような村づくり、例えば若者が集える場や、職場、子育て環境の充実などが整っているといいなと感じます。私自身、故郷である関川村は大好きな地なので、どんどん関川村が発展できるよう、私自身も貢献していきたいなと、アンケートを書きながらあらためて感じました。ありがとうございました。
保育園への入園基準や延長保育の緩和。宅地の確保。医療の充実。スポーツ育成。村議員が変わらない限り、村は変わらない。
スクールバスの、土日、親の車を出さなくてもいいようにできませんか？老人が土日バスに乗りたくても不便ですね。
10年後、両親他界、子は県外就職、自分は定年間近。子が、村内、県内で就職出来れば村も消えずに済むのかも。のんびりとしたこの村で育った人間としては、このままの姿で残る村を期待する。
高齢化社会に伴い、福祉、医療、保健、子育ての充実推進を行政が行ってください。
地域とは人。村民がどうしたいのか、どんな暮らしがしたいのか、幸せになりたいのか、なりたくないのか。まず感じることは、それを考え実行するまでの気力と体力がないように思う。自分の事で精一杯。でも、地域とは人。人々それぞれが協力して活性する道を歩くことが大切だと思います。でも、知識も何もどうすれば良いかわからない人がほとんどです。そこで、職員、行政の力が必要になります。職務の中で知り得る村にとって有益なものは一番に知ることができるはず。仕事は増えますが、村の為に活かせるのは行政の力しかありません。村民も甘えがあり心無い言葉を言う事があり、職員も検討や議論をする前に聞けなくなって、道が無くなるのがしばしばあると思います。残念なことです。どちらも悪いわけではありませんが、もう少し民間の取組を活かし参考にしてもらえたらと思います。改善が当たり前だと思います。お互いに言い訳やなすりつけをやめて良くなる為を最優先として頑張りましょう。微力ですが協力させていただきます。
高校生は定期券(電車)が30%と補助なのに、専門校、大学生は何もないのはおかしいと思います。村内に住んでいるのだから電車などの補助をしてもらいたいと思う。早めにしてください。
若者が暮らしやすい環境づくりが大切だと思う。
村民一人ひとりが、高齢になっても自分らしく暮らすことが出来て最期を迎える時にも関川村の各地域で迎えることができる村であって欲しい。人口も減少していく中で、村民が同じ方向を向き、気持ちを1つにして頑張

れる村づくりをしていきたいと考えます。今年は戦後70年という節目の年です。先の戦争で若い命を国の為、家族の為とささげてきた人たちの気持ちをくみとり、考えながら村政にあたってほしいと思います。 良い勉強になりました。
医療の充実は課題と思う。
女川小学校、女川中学校はたくさんの土器が出たところだと聞いてます。廃校になり普段は利用者が少ないのでこれらの出土品や遺跡を活かした、見学施設や観光というものに繋がられないものかと思っています。(将来的にです)
農業と観光資源を活かした村づくり。住みやすい村づくりをお願いします。
婚活にばかり力をいれるのではなく、子供を育てやすい環境をまず作った方がいいのではないかな。まだ出来ていない夫婦を作るより、今ある夫婦家族を応援する環境作りの方が大切ではないかと思います。 113号線の国道がボロボロなので何とかしてほしい。
いろいろ大変な時になるかな。自分も年ですし子供達も頑張ってもらいたいし、夢のある村であってほしい。今ある資源を大事に守って、良いようにしてほしい。新しく作るにはお金も使って大変です。私達も自分たちの事です。 ご苦労様です。
家畜の臭いがひどい、特に雨の日と夕方。年々ひどくなっており、自然環境への影響が心配。
既存施設の統廃合や、廃校などの民間へ貸出、払下げを検討すること。
医療制度が全く充実していない。子育て支援ばかりが取り上げられるが、子供を授かる為の支援についても充実してほしい(現状年1回の申請で10万円)。 国道113号線が遮断された時の対策は村としてどう考えているのか？飲食店が少ない(スーパーも)、買い物弱者への対策がない。山菜、野菜などを持ち込んで、村が買い取れる制度。
保育園のグラウンドの遊具をもっと増やしてほしい。少子化対策にもっと力を入れてほしい。住民税が高すぎる。大石ダムから水が漏れているのが大丈夫なのか。元小学校をもっと活用してほしい。集落に公園が無いので作ってほしい。
広報の放送を少なくしてほしい(緊急時以外使用しないでほしい)。 集落に公園が欲しい。イベントや消防、地域の集まりが多すぎるのに若者がいない為すべての行事に参加しなくてはならないので、これ以上行事を増やさないでほしい。
お年寄りの交通手段が限られていて不便なので、コミュニティバスのようなものがあると良いと思います。女川保育園の閉園についての説明会で、バスでの送迎の対応について、有料についての話はなかったと思います。無料で送迎するのは今年度のみという話を聞いて騙されたような気分です。閉園の話も急でしたし、村の対応としてはあまりにもお粗末だなと思いました。説明会での副村長の対応もどうかと思いました。
JRの本数を増やしてほしい(米坂線上下線ともに)。 SL 電車などのイベント電車が米坂線を走るように JR に働きかけてほしい。
全天候型公園、特にお茶の間の間のカフェがある公園であり、外から何も持ち込まない、マナーの勉強にもなる。9:00～19:00 お願いします。ひと休みする場所がない。
子供達の遊具などゆ〜む協の公園に設置してほしいです。
新発田の五十公野公園みたいな巨大な楽しい遊具を1つどこかに作る。できれば国道沿いの目立つところに。アパートなどの若者が住めるところを増やす。宅地を増やす。子育て世代の親への公共サービス、支援が足りない。
観光客が来ても、温泉宿泊所に泊まって夕食、朝食を食べるだけだ。飲食店が少なすぎて長時間留まる人がいない。観光のついでに食べる場所(レストラン、喫茶店)の充実も考えた方が良さそう。飲み屋が無いので、若者が集まらない。又、企業を誘致して雇用拡大を目指したり、観光の目玉となるものを考え、観光客を増やしてほしい。働き口も、アパートも少なすぎると思う。結果、働き手も他所へ行きそこに定住してしまうと思う。丸山公園がもったいないので、駐車場やレストラン施設跡地をどうにかした方が良さそう。高瀬温泉に観光する場所が無い。遊歩道も中途半端になっている。
スクールバスや村営アパートなど民間の投資意欲を低下させるような政策が理解できない。スキー場への助成をやめて他の所へ向いてはどうか？何か行政で勧める際にあまりにもグレーゾーンな事が多い。(ex バイオマス)の初動など)大きな事業をやりたいのであれば協議会を立ち上げるなど段階を踏んで進めてはどうか？今回のバイオマスのように進めると、中心になっている方々が何か得る物があるのではないかと村民は不審に考えると思う。

私は、小学生や中学生や高校生の若い力が必要だと思います。広報等に載っている大会での好成績は読んでいて元気が出ます。彼らの頑張りは村を明るくしてくれると思います。情報関係について勉強しているのですが、インターネットやスマートフォンの使い方と危険性を小中学生だけでなく、お年寄りの方にも、もっと知ってもらいたいと感じます。重要なことだと思います。
若い父親、母親のモラルが低下していると思う。学校行事や保育園行事の中で私語がすごく多い。それに伴っているのか子供達の聴く力、先生が話していても私語をする子供など、子供達の質も悪くなっている。若い子育て世代の親の教育が必要だと思う。親が子供を育てるのです。学校やスポ少、コミュニティが子供を育てるのではないです。親がこれから村を担う子供達を育てなければならないのです。
「川北郷民大運動会」案内(A-4紙一枚) 5/24(日)集落相談会※都合により欠席。最近、私の集落では上記のとおり、行事等が予定されておりました。しかし、24日以降、私の集落内での連絡(少なくとも私の世帯に対する)は全くありませんでした。(当日の大まかな予定や選手選考結果等含めて)集落内の問題ではあると思いますが、連絡体制の充実、あるいは集落内組織体制強化等が必要ではないかと思いました。この運動会に関する件について、他集落様でも同様の事例が起きているのでは、と考えまずは参考までにご連絡させていただきました。
関川村は年配の方が多いが、次世代の事を考えた村づくりが絶対必要！村に来てもらうのも大切だけど、今、村に住んでる人が(子供も含め)この村でも育児がしやすく、医療も充実しているから生活しやすいと思えるように！子供が少ないのであれば保育料の無料化！臨時保育士も保護者のニーズに合わせて随時募集しないと、途中入園が出来ない。太陽光も狭い土地に設置するのではなく、中条のように広い土地に何枚も設置した方が良いのではないかな？保育園担当の方なのか、先生なのか、延長保育を希望すると嫌な顔をするという話を耳にするが、どういうことなのか！あり得ないことだと思う！プロとしての自覚があるのでしょうか？役場、教職員は新潟の研修に行ってるはず！サービス業としてしっかりしてほしい！村に不満だらけです。合併しないならしないなりに生活しやすい環境にしてほしい。(教育、医療、交通、店等)
村の祭ごとをするのは良いが、周りの事も考えて欲しい。ゆ〜むの駐車場がキャンプ場化して困る。
ゆ〜む脇の砂利のスペースですが、金、土、日、祝日は、一般の車やキャンピングカーで多いときは満車状態です。ゆ〜む入浴後にそのまま宿泊する客も多く、夜中にエンジンつけばなしや早朝から人や犬でかなりうるさいです。民家のすぐ脇へ駐車されると物騒ですし、ゴミの散らかし、トイレまで行かずに側溝での歯磨き、小便など、マナーの悪い観光客多数。犬の糞についても広報で放送していますが、村外の方の糞放置も大変多いので何か対策をしてください。ゆ〜む周辺施設駐車場はキャンプ場と化しており、水道も使い放題で、食器洗い、洗濯、洗車もし放題です。これから夏休み、お盆ともなれば、若者がちぐら裏で酒盛りしたり、夜中スケボーで騒いでバタバタ響きます。夜中、早朝に若者がキャーキャー言って騒いで迷惑していますが、毎年我慢するしかないのでしょうか。観光客が入るのは重要ですが、暮らしづらいです。上関住宅等より苦情があったと思いますが、ど〜む前信号周辺の大型車通過時のドンッと言う音は夜などとてもびっくりします。何か対策できませんか。
私は関川村に住んで1ヶ月くらいで、あまり村でどういったものが盛んなのかよくわかりません。移転してきた人に、村の事がわかるような年間行事表や、避難マップ、地区表等の入った本みたいな物を、移転の書類提出時に渡すのも一つの手だと思います。(なので書きづらい所もあり○をつけて無いところもあります。)あと、最初移転してきたときに、こっちで林業をやりたいと思って探していたのですが、林業科卒が絶対と書いてあって、私は工業科卒なのであきらめました。○○科卒が絶対ではなく、その職場で一から人材を育てるっていうのも一つの手だと私は思います。(職場の人達は大変だと思いますが・・・)
高齢者政策は充実してると思う。今後は若者が定住できる生活環境、整備(仕事、住まい)に予算を使って欲しい。安心して結婚、子育てが出来て、孫に囲まれた生活(以前の家族形態)が再現できると良い。人口減少に歯止めを！ぜひ、素敵な関川村を作ってください。協力したいと思います。
人は様々だから、成長に大切な時期の保育園はバランスよく設置すべき。高齢者用の自宅の除雪対策。家から道路までの除雪を冬期間は仕事が無いような職業の人に委託する。シルバーは年金という現金収入の約束がある。シルバーに頼るだけでなく、子育て支援としてもどうでしょうか？TVである自治体の例として出ていました。冬にスキー場に勤められないような職種もあります。お年寄りの見守りになります。○デマンドタクシーは必要です。交通手段が無いと生活できません。年を取れば、皆運転が出来なくなります。○体協やコミュニティや消防、PTAと一人が色々な役を引き受けなければならない。個を大切に作る時代に義務が多く、今の若者は村を出ていくと思います。

セケ谷にコンビニが欲しい。
冬場、雪が多く会社に遅刻することが多いので雪の降らない所へ行こうと何度も思った。人口が減る原因の一つだと思うので考えて欲しい。
問 35.②について、夜間休日診療の充実。日中の診療は基本であるが、夜間坂町病院や村上病院、村上休日夜間診療所までは遠い。救急要請しても場所が悪いのか断られたりする。地域住民も医療の薄い地域に住んでいることを自覚し常日頃より健康に注意して行くべきだと思う。住民すべてが AED を使用できるなど、一時救急を担うことが出来ればいいと思う。③子供を産み育てる環境は村上に比べて充実していると思う。子供たちが安全に遊べる公園が欲しい。
村の要となる国道の整備を早急をお願いしたい。山形へつながる山道は大型車も多く事故も多い。道も狭くトンネル内でトラックとすれ違うのも、ぎりぎりです。毎度通るたびに怖い思いをしている。安心して通れる道にしてほしい。農産物の地場での売り方が下手だと思う。売店を大きくして、駐車場なども広げた方が良く思う。車など足の無い農家販売する巡回車の充実と、同時に農産物を買取るシステムを導入した方が良く思う。年金生活にも足しになり、精神的にも前向きになれる。
診療所の往診体制を整えて欲しい。保健師(栄養士)が4人もいるのにほとんどデスクワーク。昔と違い報告、提出物が多く仕方ないとは思いますが、生活習慣予防、自殺予防を本気でやるならば、まずは訪問して顔が見える関係づくりが必要と思う。「これから昼休みなので、13 時になったら役場に来てください。」と言われたのにはびっくり！昔の保健師なら、昼休みめがけて自宅訪問してくれました。また、障害者支援にも力を注いでほしい。村の3分の1は高齢者。村人口の3分の1を包括支援センターで担っているのだから。これからの保健師の腕力に期待します！！
集落の高齢者を見ると、家の周りを歩いたり、何か時間を持て余してるように見える！どこかに行こうにも、車などの交通手段があまりないと、あったとしても村内のどこに行くのだろうと思う事がある。より良い時間を過ごすためにも、無料バス、無料施設など、子供でたとえるならば、遊び場などがもっとあればいいのではないかと思います。
今のままで十分住みやすい子育てしやすい環境なので自然豊かでキレイな関川村をずっと維持して欲しいです。
結婚後村を離れていく方がどんどん増えています。若い方が減り、高齢者ばかりの村になり、この先の未来に希望が無くなります。この村にいたい。来て良かった。村に住みたいと思うようにしてもらいたい。地元の方は、村を大切に思うが、ここに移った人は、そんなに愛着が無いのではと思う。一つだけ変えて頂きたい点は、ゴミ袋の持ち手が短くて、閉じにくいです。もっと長くするか、レジ袋のように変えて頂きたい。検討してください。
年を取ると、車の運転が出来なくなるので、バスの回数を増やして欲しいと思います。
公民館の使用について、会議室などを使用しなくなった際に電話の受付だけで予約をとれるようにしてほしい。いちいち公民館に行って用紙を記入するのは面倒。それと、予約したのが前日だったりすると、使用が出来ないことが多々あるのですが、特に使用するわけでもなく、場所があいているのに、断られるのはどうかと思いました。地域活性化を目指すのであればもっと、使用できる施設は使用させて、若者の活動を促すべき！
集落コミュニティの活性化から村民行政の一体になった村づくりが出来ると思う。その為に集落、コミュニティのリーダーを育てる指導者が必要。行政関係者が他市町村を見学したり勉強会をしたりして研鑽したものを、集落、コミュニティリーダー and 子供会、女性の会など指導することに始まると思う。集落に年代別に代表を選出した「この地区を良くする会」なるものを作ってみたらどうかと思う。集落の集会ではいつも同じメンバーによる同じような話し合いで同じような運びにしかない。活性化は少しも進んでないと感じる。
JR(米坂線)の活用推進(JR との連携)。村内 JR 駅の有効活用(集落の拠点化とか、旅人の休憩所とか)。農業だけでなく他業種との連携を図る何か(いわゆる 1×2×3 次産業化)。道の駅の充実(物販の所が狭すぎる)。食事場所の充実(観光で訪れても食堂が無い、わかりにくい)。温泉街の整備、美化(草ぼうぼう、空家だらけ)。越後下関～高瀬に路面電車を走らせるとか
この様なアンケートばかりで無駄なお金を使うのをやめてほしい。犬の糞が落ちていて個人のモラルがなくなっている人が多いのにこの様な事をしても意味が無い。
関川村の強みを理解しそこを拡大してほしい。過疎化が進んでいつかなくなるなんて事が無い様に対応して頂きたい。職場などが遠くなり、住みづらい所がある為、それでも住んでいたいと思わせられるように社会資源の充実などにも取り組んでいってくれるといいのではないのでしょうか。

この先、高齢者人口が増える中、村単体での存続は難しい。若者は村外に働く場所を求めて出ていくが、村上や坂町に家を建てる者も多い。村上市との町村合併をしなければ関川村に未来が無いのは明らかである。高齢の村長の元では、高齢者福祉にしかスポットが当てられず、若者や子育て世代には魅力が少なく感じられる。市町村合併に参加せず小さいけどキラリと光る村は実現できていない。明るく、残りたい村には感じません。もっと周りの市町村を見習うべき。
村づくりも良いのですが、それ以前に村の財政が潤ってなければ何をしてもどんどん赤字になるばかりなのは？現状が続くのであれば破産する前に他と合併した方が良いと思う。祭りのイベントが多いが一部の人が潤っているだけ、村全体が潤うようなイベントを考えるべきでは？イベントを行う時に近隣の企業などにスポンサーをお願いするとか、使うお金を最小限にしてイベントを行うなど今までのやり方とは違う画期的なやり方を考えていかなければ、村の明日はないと思う。このアンケートは活かされるのでしょうか？ただやってるだけならしない方がいいと思う。税金のムダでは？
村では木材を使った発電設備を計画しているが、巨額の資金を投じ、また大量の木材を化石燃料を使わないから切り出す、これは環境問題を考えると本末転倒だと思われる。内容も怪しい。この計画は取止めるべきだと思う。この発電計画の代わりに福祉の村として全国に有名にしたらと思います。
農業水路の修繕(山間部)徹底してほしい。
とにかく、仕事が無ければ何も出来ない。何をやっても金のかかる事ばかり。
環境保全の為に、木質バイオマスには反対です。公害が心配で・・
企業誘致を進める。その為の整備の取組。特産物の開発、安定化。再生可能エネルギーは将来を良く見据えて検討すべき。(後に負担を残さない為にも。)
再生可能エネルギーは、投資効果の検証をさらに行った上で進めるべき。バイオマスは原料調達が不明確。企業誘致を行うべき。その為のインフラ整備の拡充は必須。農産品のブランド化。これといった特産品が無い。また、当アンケートの内容が良くない為、見直すべき。
農地を活かした、農業の盛んな村であった方が良い。学校給食も関川村で採れた物が地産地消でまかなえたら良いですね。温泉を活かした観光をもっと充実させたい。私の子供が結婚し、子供を産み育てる為関川村に帰って来る事に不安があると言います。10年後どのように変わるのか？人口の事、農業の事、色々不安が残るそうです。親としては当然帰って来てほしいと思います。10年後の関川村が帰って来て良かったと思えることを願うばかりです。
関川村が活発になる為に色々イベントが実施されていますが、私は次の事が大切だと思います。全員参加の蕨採り。全員参加の100円ショップ。全員参加の慰労会。要するにビジネス観を村民に浸透させ、事業の芽を育てて発展させ、村民に生きがい植え付けること。未来志向！！ ※二宮金次郎です。要するに。
若者を迎える為に様々な取組をしているのは感じますが、そのわりにアパートなども少なく、家賃が安いわけでもなく、子供を出産しても、とくに何もないので、若い人達は出て行ってしまおうと思います。毎月、村の人口も減り老人ばかりな印象です。その老人も、ひとり暮らしの方が多く不安です。祭りなどの行事ばかり充実しているイメージで、その時だけ人が集まる気がします。又、もっと観光する所や食事する所がないと温泉があっても宿泊客がどんどん減って行くと思います。活発な村にするには「関川村に住みたい！」という何か魅力的なものや場所が無いと無理だと感じています。
ゆ〜むの公園ありますが、その場所に例えばぶどう園、見ながらバーベキューなどはできないのか・・・難しいのでしょうか？
渡邊邸に限らず、他にも見物の出来る所を作り観光名所となり、皆が旅行の目的地として関川へ向けて来てくれるようになれば、ゆ〜む関連が賑わうし自慢の村に変わる面もあるかと。まず第一に、ゆ〜むに駐車場を増やすことかと、今の倍位あればスペースでイベントも可能だし、車社会ですから、駐車スペースで不安も持たせず観光バスに次々と来て欲しいと思います。
十分な収入が取れる会社の誘致。18歳までの子供の医療の充実(無料化) ゆ〜むを含む建屋の一体化(温泉、食事、農産物が一つの建物の中に入っている大きい物を作る。
村外の方が思う関川村に対する悪いイメージを払拭できるよう努めて頂くことを切に願います。“孤立”した村にならないように。税金は湧いて出てくるお金ではありません。1円1円が大切な血税であり、誤った使われ方は無くすべきだと思います。すべての村民に対して心の通う使われ方を。

周辺市町村と比べ産業が少ない事、近くに大手が無いために若者が都会に出て行かざるを得ないことによる、人口流出が問題だと思う。一度都会に出た若者が村に戻ってこれるような対策が必要だと思う。
観光資源はあるが、それとリンクする温泉や宿泊施設とが繋がっていない。住む所はあるが、これと資源はリンクしていない。イベントがあるとそこばかりに目が行ってしまいが、それらのイベントとのつながりをきちんと作って欲しいです。
このままだと、人口減少により、将来は村どころか国も滅んでしまいます。前記の事も大切ですが、人口を増やす抜本的対策方法、発想はないのでしょうか。ドイツでは木質バイオマス発電で、過疎地方の再生、活性化に役立っていますが、関川村も木質バイオマス発電やその類した再生可能発電等で、村の活性化再生を図ったらどうでしょうか。また、村民のバイオマス発電に関心のある方々に株主になってもらいバイオマス発電経営に参加してもらったらどうでしょうか。
生活資源である下水道に全家庭が加入してもらって川の環境を良くして、釣り人等が集う河川にして、観光業も盛んになってもらいたい。農産物のブランド化等を進め生産者の所得アップを図ってもらいたい。
村外の人達が利用できる宿泊施設(温泉旅館ではなくて)や、それを集客できるスポーツ施設やイベント等があったらいいと思う。せっかく自然豊かな環境があるのに、活かせるものがあると思う。
村は、東京でもアメリカでもない。足元に目をむけずに前ならえではダメになる。農業をするなら、村で機械を買い、貸し出せば、新しく始めたい人達も出来るし、耕作放棄地も生き返り、後継者のいない高齢者も教える機会が出来て、一つのつながりが出来る。地場産を高めるべき。渡邊邸があるのだから、コンクリートではなく、木造の建設を増やすといい。宮大工、鍛冶屋など、失われていく日本の技術を重んじて技術者を呼び、後継者の育成を行う施設や、会を開き、どこにも負けない日本の技術の村になればいいと思います。
診療所から離れた所に住む方の家まで診療してくれるサービスを希望。今現在、まちおこしや企業誘致についての情報を集めています。関川村の特色、強みはなんなのか？をもう一度考え直して、特にこれを伝えたいというものを絞ったうえで、外へ向けて発信して行くことが大切であると考えます。成長して巣立った子供たちが、また子供を育て、成長を見届けられる場所を作って頂きたいと感じております。
大きな安定した企業があればいいと思う。
関川村は人口流出という言葉がメディアでとりあげられるようになって久しいので、新たな産業を興したり、進学や就職などで村を離れた若者に対するUターンの促進をもっと積極的に行うべき。
村に働くところが無いため、村上や小国に行くしかない。若者はどんどん関川村から出ていく。これでは、住みたくても住めるわけがなく、どんどん人口は減少する一方。近くの市や町に頼るのではなく、村でもっと働ける場所を作って欲しい。
健康な高齢者が働ける場所、仕事があればと思う。
この村は老人しかいない。若い人達(小、中、高)は遊ぶところ、働く所を探しており、村上や新発田のように大型ショッピングにひかれ出ていく。この村にもそのような施設を誘致したりすれば村に来てくれる人も増えるのではないだろうか。役場はもっと若者の意見を聞くべきである。そして、最大の問題は平田大六が村長をしていることであろう。恥さらしもいいところだ。365日五十公野公園のように人が集まって来る所が必要だ。
大したもん蛇祭りについて、第1回目の時と同様、喜っ喜大会のような村民が全員参加できる企画はないですか？私個人の印象としては、大したもん蛇祭りは今では役場近辺、役場周辺で盛り上がっているようにしか思えません。
現在各方面から注目されている「木質バイオマス」→疑問と不安が多数あると考える。推進者の考え方も不安と疑問に思える。なぜやるの？先日の説明会への出席者(回答側)→俗に言う「ペテン・・・」と思うし、思った。新会社社長の回答内容には「村まかせ」で実施していると感じる。新会社で仕事すべき。※企画書、設計書、スケジュール表、全て公開し実施すべき。※村民への投票による決議を望みます。今後はすべて新会社で実施し、村は一切関与しないこと！※何故関川村でやるの？世界のどこかで成功後実施すれば？信用してません！社長も、村長も！何か裏で取引？
豊かな自然環境、観光資源を活かしきれてないと思う。新しいものを求めるのもよいが、今あるものを地道に活かした村づくりを考えられないか？ある程度的を絞り、無理のない方向性を定めたらどうか？
昨年ぐらいから、小学校のPTA予算が足りなくて困っている。これからどんどん子供が減って行く状況で予算も少なくなり大変になるが、村では負担してくれないのだろうか？消防団も必要なのはわかるが飲み会など過剰な予算が使われていると思う。バイオマスに予算を使い、今どうなっているのか？高齢者も大切だが、これからの村の為に若者、子供達も大切にしてほしい。雇用が無いから若者は村外に出て行って戻ってこない

思う。前回、アンケートで要望を書いたが何も変わっていない。役場はこれから変わっていくべきだと思う。
他市町村にはない有形、無形問わず安心安全で自信と誇りを持てる村づくり教育をして頂きたいと思います。例:6.3.3.制発祥の地であり、村民全員がその自覚と誇りを持てるようになって欲しいと思います。教育力を上げて、他の地域から教育の村と言われるくらい、又、子供を関川村で教育させたいと思われるようになってほしいと思います。渡邊邸はじめ国の重要文化財の家並み、桜田門外の変～関鉄之助の歴史○日本一の清流荒川＝水のうまさ＝米＝酒。羽越水害、まもなく 50 年となります。その後の設備の老朽化、又河川の堆砂等見直しが必要と思われます。少子高齢化は全国的ではありますが、当村はそれを逆手に取り、個人の悩み等早めに対処したらよいと思います。
企業を誘致して雇用を確保してほしい。
介護保険制度(高齢者)に対して、障害者制度の遅れを感じる。「最後まで住み慣れた所で」は、老人も障害者も同じであるとする。障害者が働ける場(作業所など)憩える場(デイサービスやケアホーム)などの誘致をしてほしい。
若者が定着できる村(仕事関係)。子育てが出来、人口が増えるように。明るい村、明るい心を持つ村人になって欲しい。
高齢化社会に向け、取り組みは重要であるが、財政支出増加となる、収入を増加させるべく、地元企業支援による雇用の確保が必要である。U、I ターン事業を活性化させ、「自然」だけではなく(村と聞いて田舎と誰もが承知)「安全な村」としての PR はどうか？近年の子供等への犯罪もあり、「犯罪の無い村」、「子育ての村」、等治安が良いまたは、「災害の無い村」。都会には不安を感じている方は多いのでは？このまま人口が減り続け、学校の生徒数が減り続ける村であれば、適正人員の学校に通わせなくなるのでは？(お嫁さんや、母親)
財政確保として、なぜふるさと納税を積極的に活用しないのか、村の取り組み方がわかりません。残念でなりません。多分、総論賛成、各論反対！の役場の体質だと思います。ふるさと納税を活用して、自然に恵まれた関川村をもっと PR すべきだと思います。村当局に意見を言い易くする環境整備があってもいいと思います。その一つとして、記名、無記名にこだわらず、目安箱みたいな方法があってもいいと思います。術がないので、今回日頃から感じていることを書きました。20 年後には消滅する村と言われる中で、先回のバイオマス説明会はがっかりしました。説明会に行く前は、二つの不安がありましたが、説明会後は村当局とバイオマスを提案してきた当事者に不信感と疑心感を強く持ちました。村当局は、バイオマスを提案してきた当事者の掌の中で踊らされているような気がしてなりません。間伐材等の森林資源は村内外にとらわれず豊富にありますが、その資源が市場に出るのは別問題です。この事について村と当事者が理解してとは思えませんでした。何もかもが人のフンドシで米国の投資家と、県森連がコケれば、当事業は間違いなく頓挫することになると思います。その時の責任は誰が持つのか、明確にする必要があります。村長の答弁内容の新聞記事を見て、山形県の小国町の人は怒っています。上流の山林が裸地になれば、下流の関川は大洪水に見舞われます。説明会当日、質問者の意見を良く理解できない村長に老いを感じ、それを補佐しようしない副村長に限界を感じました。(自覚を持って事にあたってください。)バイオマス発電のモデルとして、昨年、一昨年月日テレとNHKで北海道の同じ町が紹介されていました。(もっともっと情報収集と勉強し、事業内容を熟知した上で、バイオマス発電が当村にとって本当に必要なのかよく考えて頂きたい。
10 年後の関川村を思った時、多分私は存在していないであろうとフツと思いました。我が家の事を考えたとき、どんなになっているであろうと。今(現在より)住み良い平和な時代になっていて欲しいと切実に思います。孫の事を思うと、楽しい明るい学校生活が送れているか、生活に苦しくはないかと、自分の過去を振り返って何とか無事にこの年齢まで頑張ってきたと、災害にもあったし、精神的にも苦しい事が数えきれないほど。関川村は自然に恵まれ、住環境もそれなりに(雪は多いですけど。)10 年後も、20 年後も「関川村が存在していて欲しいと切に思っています。
村内での活動よりも、村外での活動、例えば地産地消よりも村外にもっと売り出して PR した方が良いと思う。渡邊邸や大蛇など PR を強化してそれに伴った祭りのようなものを開催、特産品が無くても純粋な利益で村内を潤すのも手だと思う。
自分は時々、村長は何を考えているのだろうと思う。キラッと光るといのは、良く出る言葉は果たして光ることをやれるのか？人のフンドシで相撲か？バイオマス発電事業、人口 6000 人足らずの村に必要なのか？反対も聞く耳を持たないのか、又、村職員が村外に家を建てて出て行く、採用の時点で、村内から採用された人は、村内で住むことと言う条例があっても良いと思う。人口減少を防ぐために、村長さんはどう思いますか？

商店街の活性化・・・例えば、イオンなどのスーパーの誘致。子育て支援の充実として、紙おむつの補助金などをしてほしい。
充実した村にするにはお金がかかります。外部からお金が入ってくる様なことを考えてもらいたい。村長はじめもう少し県の方に出て行き色々勉強をしてもらいたい。
若者達が住みやすく子供の泣き声、笑い声が聞こえる村にしてほしい。
積極的に物事に参加する村民の育成をしてもらいたい。村の人は一本釣りすれば協力してくれるが、自分からは参加したがない。役場の人も役場主体の行事以外でも常に協力するという態度でいてほしい。役場の人はなるべく村外に引っ越さないで欲しい。役場の人が住みたくない村に誰が住みたいと思うか。
村の人口を少しでも増すように役場が主導して男女の出会いの場を多く設けて欲しい。あまり年齢制限をかけないで欲しい。結婚したい男女が、年齢に関係なく少しでも、多くの人達が結ばれるように願って止みません。子供達の遊び場が非常に少ない。役場としてなんとかできないでしょうか？
若者の定住が可能になる様になってほしい。このままだと村の存続が難しくなる。
出会いの場を作ってください。
村上から来たのですが、アパートが少なく、住む所を探すのに苦労しました。家賃も意外と高く、一軒家も探したが、みんな整備されていなくて、貸してくれる人がいなかった。もっと充実してほしいです。
若者のホームシェアハウスあるといいですね。福祉もです。アパート型のホームです。安く。コミュニティバス100円であるといいですね。村上のように。公園にいつもいるので知り合い。ふろに道の駅、居場所あるといいですね。関川村とまるひと、道の駅多いですね。泊まれる所あるといいですね。24時間図書館、お茶も飲めて、本も読めて、DVD 見れる図書館です。冬あったかい場所ですね。夏もです。誰でも寄れる交流場所ですね。健常者者の方も参加できるスポーツがあるといいですね。安く、空家一軒借りれるといいですね。将来です。二階はいりません。
村営住宅などで動物を飼っていると聞きました。ダメなことをして借りている人がいて、住みたくても住めない人がいるのは、とっても腹が立ちます。どうにかした方がいいのでは？役場に入った時の雰囲気が悪く感じる。受付の人だけでも、挨拶するとかした方が・・・「何しに来たの？」みたいな態度をされた時がある。嫁に来た人とかが役場に行って悪い態度をされて「なにこの村・・・」と思われたらなおさら嫁に来る人なんていなくなるんじゃないですか？いろいろなすみませんが、今一度、簡単な所から見直してください。それが私の希望です。よろしくお願いします。
婚活イベントを多くしてください。(家が絶えてしまいます。)
人口減少を村では大変気にしておられるようですが、それは、どこの自治体も同じ(東京都は違うかもしれない)と思うのでそれを何か人の手で変えようとするのは無理でしょう。ただ、自然豊かで住みよい村であればそれ以上何を求める必要があろうか。村としてもあまり現状を変えようとして性急な事をせず静かに見守ることも必要と考えます。無用の作為は徒労に終わる事多しと心得るべき。
結婚しない人が多数いますが、婚活等男女で集まる場を増やせばいいのではないかな。婚活は年に1.2回しかないが、若者が集まる場を多く作って欲しい。
子供の産まれない(少ない)村に未来はない。祭りやイベントをやってただ村外の人を楽しませても村人は大変なだけ。と少し思う。来てくれた人も(見物人)村に住みたいと思うかな？ただ、良い所だとは思いうだろう。若い人が住める村。仕事は村外でもいい。子供が産まれるにはどうしたらいいか？役場職員が村外に住んでるようでは・・・
人口減少対策からも職員は関川村に生まれた人にしてもらいたい。結婚するためにどうしていけばいいか討論会を開いてもらいたい。
メゾン下関の(若者向け)45歳までを無くしてほしい。誰でも(何歳でも)住める、ずっと住めるアパートならいいのと思う。色々な年代の人達で住めたら、又違う交流も出来るのと思う。
これから生まれてくる子供、育てる若者が率先して村づくり、村興しを出来る環境づくりをしてほしい。若者の住みやすい村づくりが大事だと思います。
保育園が基本土日祝日の保育を良く思っていない。延長に関しても。それは、じじ、ばばがいること前提で考えており今の時代、仕事も土日祝日休みという職場は少ないし、保育園としての本来の役割をわかってない。村営しかないのでは競争率が全くないというのもあると思いますが、保育園がどういう子供を育てていきたいかなどしっかりとした目標をだすべき、うわさだと毎年変わらない課題や演目だったりすると聞きました。実際はしっか

りされているかと思いますが。悪い事ばかり耳にすることとは不満を抱える親が多いということだと思います。考えていただけるとありがたいです。
高齢者が安心して住める村はもちろんですが、それには若い人が多くいて、子育てが安心してできる村にして欲しいです。若者たちに魅力の村になるにはどうしたら良いのか考えたら良いのではないのでしょうか。若い人を頼れない時、高齢者どうし元気な方もたくさんおられるので助け合えるようにするにはどうすればよいか。
学校教育の場で道徳や挨拶などを重点を置いてしっかり教えてほしい。
子育て支援がしっかりしていれば「子育てのしやすい村」として多くの若者が住みたいと考えるのではないのか？ 子供が少なくなっているのだから、この村で子育てをしたいと思いますとももらえる支援が必要だと思う。支援金だけでなく、育児ボランティアや放課後教室の曜日を増やす等。
住民税が高すぎる。保育料が高すぎる。父母の収入だけで金額を決めてもらいたい。(祖父母の収入は入れないでほしい。)
行政も色々大変でしょうが村の為に頑張ってください。子供達が少ないのが残念です。
子供の産まれる現象について考えてもらいたい。
いつも疑問に思っている事。色々な村の委員選出について、なってくれるなら誰でもいいのでは？どのような選び方をしているのか？どのような基準で選んでいるのか？例えば、親や子の気持ちを理解できない人が、教育委員になっている等、とても不思議です。もっと子を持つ親に信頼されている人になってもらいたい。
高校生の通学定期補助を大学生、専門学校生くらいまでに拡充してもらいたい。
高齢者福祉の充実。
地域、村の役職を同じ人が兼務しないで、様々な人に役割を任せることが、もっと地域や行政に理解と関心を持たせる事ではないのでしょうか？民生委員を交代させてほしい。本当に活動する人にやらせて欲しい。
敬老会を年齢でなく同学年でしてほしい。他村から来た人が同学年であるかわからないから。
関川村は素晴らしい村。人と自然が調和の取れた場所。都市部と農村にはそれぞれ役割があり、農村はそこに住む人が、その役割を意識すれば、今のままの村の姿でも、社会に貢献できる要素がたくさんある。食糧供給、子育て、自然教育など世の中に貢献すれば、結果として感謝の気持ちが「お金」として村に入ってくると思う。既存の価値観を一度見直し、先祖様が伝え残してくれた食や、農、伝統文化の“心”を大切にしていきたいと思ってる。
毎年のように村に要望をしているが、いつも財政難などと言われてしまうのが現状です。福祉に関しても、介護保険料を払っているのに施設の利用が出来ないのはなぜでしょうか？小さい事から始めないと村は良くなれないと思う。
学校教育、スポーツ、ぜひ力を入れて欲しい。
地域住民の要望について、もう少しゆっくり話を聞く方法をとってもらいたい。時間が少ないし形式的な要望聞き取りに終始してしまう。
村民の意見や要望を気軽に村へ出せるように、以前あった広報関川の正月版にあったハガキを復活させたらいいと思います。
小中学生はあいさつをしてくれるのに、役場に行ってもあいさつをしてもらえない。
数年前まで広報せきかわの連載の「せきかわ郷の人達」で佐藤貞治先生の作品が大変忘れ難く関川村の先人達の活躍を知り毎月楽しみでした。是非、また村づくりの指針になるような立派な人達の活躍を紹介して頂ければありがたいです。
真面目に取り組んでる人が、潰されることなく、意見を言える「村」になって欲しい。
現場を見ていない。民間企業の考え方も参考にしたらどうか。
地域合併すべき。
無意味なアンケート書く意味無い。とりあえずやれ！！ダメなら改善、修正すればいい！ やらないくせに、アンケートで意見を求めるな！
意向調査やアンケートなどは、択一式だと解釈により、どうにでもとれてしまいます。アンケートより年一回、地域懇談会を開催し直接住民の意向を確認した方が、確実な回答が得られると思います。ですので早期の開催を要望いたします。
市町村合併も視野に入れて考えた方が良くと思う。

各集落区長を中心に、村政に意見が提言できるように活動していく。
行動するための行政の方向性を出して頂ければ参加したいと思います。広報関川のアナウンサー発音が変ですね。
村の役場はぜんぜん活躍や行事に関係が無くぜんぜんなっていない。年寄など使わずに若い者が行動してもらいたいと思う。もっと人の意見などに耳を傾けてもらいたい。村の消防もきちんとやってもらいたい。
村議会議員は60歳定年。後は若者達に託す。そうしなければならぬ。
この様なアンケートや公聴会などは「アンケートをすれば、公聴会をやれば“村民の意見を聞いた”ことになる」と役場職員が自己満足、自己是正しているのではと誤解してしまいます。経費と時間を使っているのですから、村民の思いを汲んで活かしてください。書いても、言ってもちっとも響かないから、皆どんどん行政にそっぽを向くのでは？村を作りたいのであれば、職員は村外に出るべきではないと思います。ここに住む息苦しさを感じないで村を作れますか？ここに住み、ここで感じ、ここに活かしてください。（余談ですが、そんな職員の為に税金から住宅手当や通勤手当を払って、財政が厳しいとか言われても・・・）
自分自身の村を思うレベルも低いですが何か物足りない所があったりします。1)議員の定数を減らし村政を行政とともに、村政を元気あるものにしてもらいたい。（定数8名議員として生活できる給与）次期議に果たしてほしい。2)村議員として誇りをもってもらい、住民に媚びるのではなく、顔の表情から気持ちまで、住民サービスをするんだという意識をもってほしい。（今でも持っている人は大勢いますが、全体にすりこませてほしい。）
利便性の観点で言うと、住民票などの書類をコンビニで発行できるようなシステムを、早々に実現してもらいたい。わざわざ役場まで出向いて発行してもらうのは面倒である。
村民と行政、もっとオープンな関係を望みます。
若い職員の教育
冬の橋の除雪をもっと早くして欲しい。村外在住の職員を採用するよりも、村内在住の人を採用すべきではないか。きちんとしてください。
関川村に住んでいて良かったと思えるような村づくりを期待しています。
もう少し、広報せきかわを充実させたらどうでしょう。おもしろい、読みやすいものにしてもらいたい。
また、このようなアンケートを取ってもらえたら、村の人の声が良い村作りへのアイデアがうまれる気がするので、お願いいたします。役場の皆さんも、日々の仕事で大変な事と思います。いつも村の為にご苦労様です。ありがとうございました。
トップにいる人達は金が無い、前例がない、とつひな事で責任を負いたくないと考えている。若い者はやる気が満ちてどうしようもないほどになっている。上は聞く耳を持たない。何事も問題なく、責任を負う事のない様、自分の安全のみを考えている。金の面は多くの意見を集めれば解決すること多い。それは、一歩前へ進んで皆が考えれば解決も出来る。前例などと言っては何事も前には進まない。それは、トップが常に言っていることだと聞いている。トップが村の将来を閉ざしている。
他の市町村のように週一回でも延長した時間に窓口を開けて欲しい。村外に働いてる人にとって、8:30-17:15の窓口では用事が足りない。休みを取って窓口に行くのに用の足りない時もある。又、休み時間 TEL すると、役場職員も休憩中で詳しい話の出来る人がいなくて、用事の足りない時がある。
行政でも、村民一人一人でも、縦も横もなく皆がいろんな情報をわかり、共有できることが大事だと思う。
関川村と聞いたらまず、何を思い浮かべるだろう。私だったら自然と大したもん蛇位である。このイメージが、福祉の村だとか子供が安心して生活できる充実した環境がある村だなどと言われる村になって欲しい。都会では出来ないことが山奥の村では出来ると言う事もある。人づくりが何より大事である。
庁舎内で夫婦で勤務してられるのは関川村だけでは？よその市町村みたいにやめて欲しい。片方を臨時にするとか、多くの村民を職員として採用したら良いと思う。
全体に各問の質問項目が多すぎてボヤける。回答が優等生になりやすいと思う。
この様なアンケートをこれからも行っていただき、村民の意識にそう村税の使い方、村の方向性を作ってもらいたい。行政への提案がしやすい体制の確立をお願いしたい。
アンケートがどのように活かされたのかを結果で教えてもらいたい。